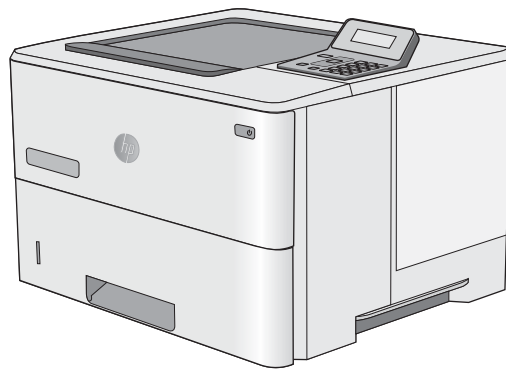




# LaserJet Pro M501

## ユーザーガイド



M501n  
M501dn



[www.hp.com/support/ljM501](http://www.hp.com/support/ljM501)





HP LaserJet Pro M501

ユーザーガイド

## 著作権およびライセンス

© Copyright 2017 HP Development Company, L.P.

事前の書面による許可なく複製、改変、変換することは、著作権法で許可されていない限り禁じられています。

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。

HP の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品またはサービスに付属の明示的な保証条項で規定されます。本文書のいかなる部分も、追加の保証を構成するとは見なされません。HP は、本文書に含まれる技術的または表記上の誤記や欠落について、一切の責任を負わないものとします。

Edition 3, 1/2019

## 商標表示

Adobe®、Adobe Photoshop®、Acrobat®、および PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Apple および Apple ロゴは、米国およびその他の国/地域における Apple Computer, Inc. の商標です。iPod は Apple Computer, Inc. の商標です。iPod にコピーできる音楽は、合法的なものまたは権利者の許可を受けたものに限りません。音楽を無断でコピーしないでください。

Microsoft®、Windows®、Windows® XP および Windows Vista® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

# 目次

<b>1 プリンタの概要</b> .....	<b>1</b>
プリンタ図.....	2
プリンタ前面図.....	2
プリンタ背面図.....	3
インタフェースポート.....	4
コントロールパネルの図.....	4
プリンタの仕様.....	5
技術仕様.....	6
サポートされているオペレーティングシステム.....	6
モバイル印刷ソリューション.....	8
プリンタの寸法.....	9
電力消費、電気仕様、および稼働音.....	10
動作環境範囲.....	11
プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール.....	12
<b>2 給紙トレイ</b> .....	<b>13</b>
トレイ 1 (汎用トレイ) に用紙をセット.....	14
はじめに.....	14
トレイ 1 の用紙の向き.....	15
トレイ 2 および 3 に用紙をセット.....	16
はじめに.....	16
トレイ 2 および 550 枚トレイの用紙の向き.....	17
封筒のセットと印刷.....	19
はじめに.....	19
封筒の印刷.....	19
封筒の向き.....	19
<b>3 サプライ品、アクセサリ、部品</b> .....	<b>21</b>
サプライ品、アクセサリ、部品の注文.....	22
注文.....	22

サブライ品およびアクセサリ .....	22
カスタマ セルフ リペア部品 .....	22
トナー カートリッジの交換 .....	24
はじめに .....	24
トナー カートリッジ情報 .....	24
カートリッジの取り外しと交換 .....	25

## 4 印刷 ..... 29

印刷タスク (Windows) .....	30
印刷する方法 (Windows) .....	30
自動両面印刷 (Windows の場合) .....	32
手動両面印刷 (Windows) .....	32
1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows) .....	33
用紙タイプの選択 (Windows) .....	33
補足的な印刷タスク .....	33
印刷タスク (OS X) .....	35
印刷方法 (OS X) .....	35
自動両面印刷 (OS X) .....	35
手動両面印刷 (OS X) .....	35
1 枚の用紙に複数ページを印刷 (OS X) .....	36
用紙タイプの選択 (OS X) .....	36
補足的な印刷タスク .....	36
後で印刷するために USB フラッシュ ドライブに印刷ジョブを保存する .....	38
はじめに .....	38
作業を開始する前に .....	38
ジョブ保存のためのプリンタの設定 .....	38
手順 1 : USB フラッシュ ドライブのインストール .....	38
手順 2 : プリント ドライバのアップデート .....	39
保存ジョブの作成 (Windows の場合) .....	39
保存ジョブの印刷 .....	41
保存したジョブの削除 .....	42
ジョブ アカウントの目的でプリンタに送信される情報 .....	42
モバイル印刷 .....	43
はじめに .....	43
HP ePrint (電子メール使用) .....	43
HP ePrint ソフトウェア .....	44
AirPrint .....	44
Google クラウドプリント .....	45
Android 内蔵印刷 .....	45

<b>5 プリンタの管理</b> .....	<b>47</b>
HP Web サービス アプリケーションの使用 .....	48
プリンタの接続タイプの変更 (Windows) .....	49
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) および HP Device Toolbox (Windows) の高度な設定 .....	50
OS X 用 HP ユーティリティを使用した高度な設定 .....	53
HP ユーティリティを開く .....	53
HP Utility の機能 .....	53
IP ネットワークの設定 .....	56
はじめに .....	56
プリンタ共有の免責条項 .....	56
ネットワーク設定の表示または変更 .....	56
ネットワーク上でのプリンタ名の変更 .....	56
コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定 .....	57
リンク速度と二重通信設定 .....	57
プリンタのセキュリティ機能 .....	59
はじめに .....	59
HP 内蔵 Web サーバを使用してシステム パスワードを設定または変更する .....	59
フォーマッタのロック .....	59
省エネ設定 .....	60
はじめに .....	60
EconoMode での印刷 .....	60
自動電源オフ遅延を設定し、プリンタの電力消費が 1 ワット以下になるようにします ...	60
遅延シャットダウンの設定 .....	61
HP Web Jetadmin .....	62
ファームウェアのアップデート .....	63
方法 1: コントロールパネルを使用してファームウェアをアップデートする .....	63
方法 2: ファームウェアアップデートユーティリティを使用してファームウェアをア ップデートする .....	63
<b>6 問題の解決</b> .....	<b>65</b>
カスタマ サポート .....	66
出荷時のデフォルト設定の復元 .....	67
「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタ のコントロールパネルに表示される .....	68
「非常にわずか」の設定の変更 .....	68
サプライ品の注文 .....	69
給紙されない、または給紙ミスが発生する .....	70
はじめに .....	70
用紙がピックアップされない .....	70
複数枚の用紙がピックアップされる .....	72

紙詰まりの解消 .....	76
はじめに .....	76
紙詰まりの場所 .....	76
紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する .....	77
トレイ 1 内の紙詰まりの解消 .....	77
トレイ 2 および 550 枚収納トレイの紙詰まりの解消 .....	80
トナー カートリッジ付近の紙詰まりの解消 .....	84
後部アクセス ドアおよびフューザ部分での紙詰まりの解消 (M501n モデル) .....	86
排紙ビンの紙詰まりの解消 .....	88
両面印刷ユニットの紙詰まりの解消 (M501dn モデル) .....	88
印刷品質の改善 .....	93
はじめに .....	93
別のソフトウェア プログラムからの印刷 .....	93
印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認 .....	93
用紙タイプ設定の変更 (Windows) .....	93
用紙タイプ設定の確認 (OS X) .....	94
トナー カートリッジ ステータスの確認 .....	94
プリンタのクリーニング .....	95
クリーニング ページの印刷 .....	95
トナー カートリッジを目視で調べる .....	95
用紙および印刷環境の確認 .....	95
手順 1: HP 仕様を満たす用紙の使用 .....	95
手順 2: 環境の確認 .....	96
手順 3: 各トレイ位置を設定 .....	96
EconoMode 設定の確認 .....	97
別のプリント ドライバで試行 .....	97
有線ネットワークに関する問題の解決 .....	99
はじめに .....	99
物理接続が不適切である .....	99
コンピュータ側で、誤った IP アドレスを使用している .....	99
コンピュータがプリンタと通信できない .....	99
プリンタで使用しているネットワークのリンク設定と二重通信設定に誤りがある .....	100
新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある .....	100
コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性 がある .....	100
プリンタが無効になっているか、その他のネットワーク設定に誤りがある .....	100



---

# 1 プリンタの概要

- [プリンタ図](#)
- [プリンタの仕様](#)
- [プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール](#)

詳細は、次を参照してください。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、[www.hp.com/support/ljM501](http://www.hp.com/support/ljM501) を参照してください。

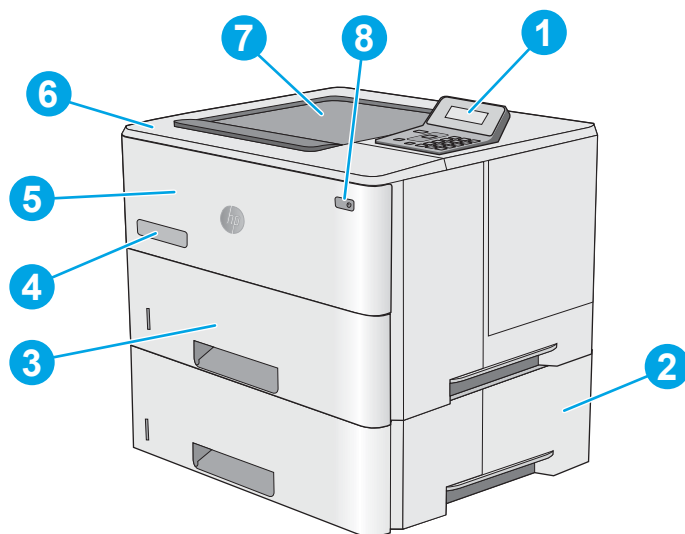
お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

## プリンタ図

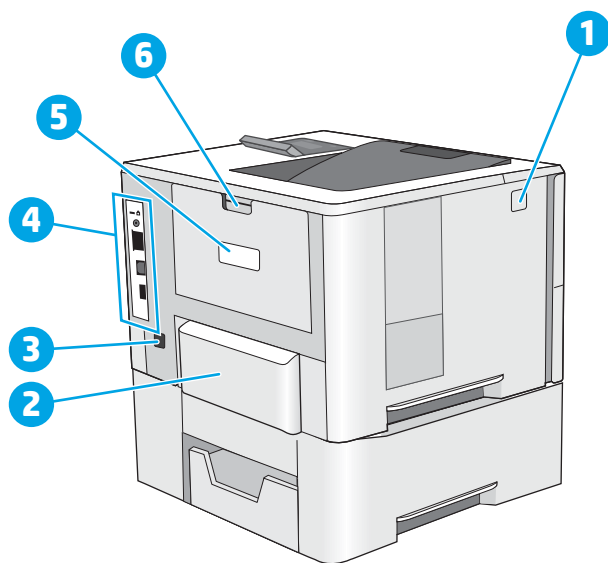
- [プリンタ前面図](#)
- [プリンタ背面図](#)
- [インタフェースポート](#)
- [コントロールパネルの図](#)

### プリンタ前面図



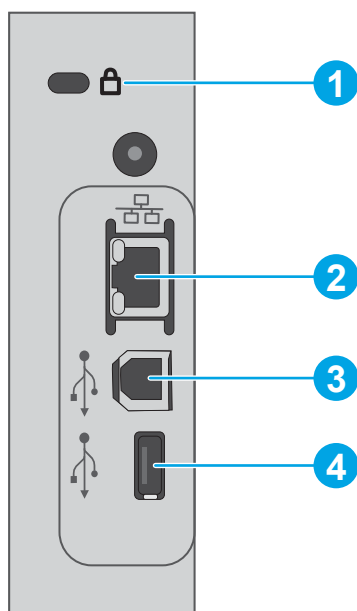
1	キーボード付き 2 行コントロールパネル
2	オプションの 550 枚 x1 段用紙フィーダ、トレイ 3
3	トレイ 2
4	モデル名
5	トレイ 1
6	上部カバー (トナーカートリッジにアクセス可能)
7	標準排紙ビン
8	オン/オフ ボタン

## プリンタ背面図



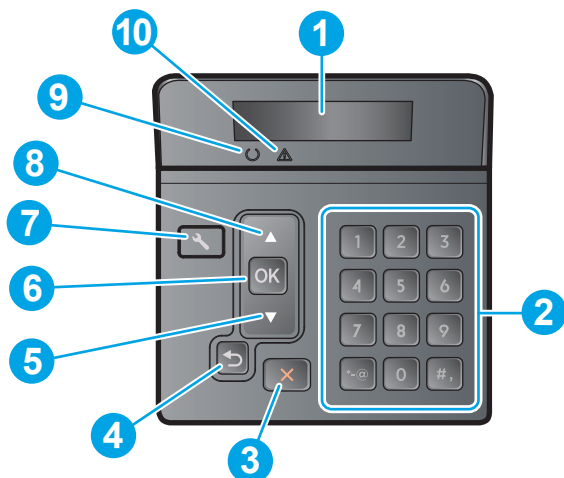
1	上部カバー解放ボタン
2	トレイ 2 用ダスト カバー (リーガル サイズの用紙をセットした場合は上にたたむ)
3	電源接続
4	インタフェース ポート
5	シリアル番号および製品モデル ラベル
6	後部ドア

## インタフェースポート






- |   |  |
|---|--|
| 1 | ケーブル式セキュリティ ロック用スロット                             |
| 2 | ローカルエリア ネットワーク (LAN) のイーサネット (RJ-45) ネットワーク ポート  |
| 3 | 高速 USB 2.0 印刷ポート                                 |
| 4 | ジョブ保存機能用ホスト USB ポート (16GB 以上の USB フラッシュ ドライブが必要) |


## コントロールパネルの図



- |   |                  |  |
|---|------------------|--|
| 1 | コントロールパネルのディスプレイ | この画面では、ステータス情報、メニュー、ヘルプ情報、およびエラーメッセージを表示します。 |
| 2 | テンキー             | 数値を入力するには、これらのボタンを使用します。                     |

3	キャンセル  ボタン	印刷ジョブをキャンセルするか、コントロールパネルのメニューを終了するには、このボタンを押します。
4	戻る  ボタン	このボタンを使用して、以下の操作を行います。 <ul style="list-style-type: none"> <li>コントロールパネルのメニューを終了する。</li> <li>サブメニュー リスト内の前のメニューにスクロールして戻る。</li> <li>サブメニュー リスト内の前のメニュー項目にスクロールして戻る (メニュー項目の変更内容は保存されません)。</li> </ul>
5	下矢印ボタン ▼	このボタンを使用して、メニュー間を移動したり、ディスプレイに表示される値を減らしたりします。
6	OK ボタン	OK ボタンを押して、次の操作を行います。 <ul style="list-style-type: none"> <li>コントロールパネルのメニューを開く。</li> <li>コントロールパネル画面に表示されたサブメニューを開く。</li> <li>メニュー項目を選択する。</li> <li>一部のエラーをクリアする。</li> <li>コントロールパネル プロンプト (コントロールパネル ディスプレイに <b>[OK]</b> を押して<b>続行</b>というメッセージが表示された場合など) に応じて、印刷ジョブを開始する。</li> </ul>
7	セットアップ  ボタン	このボタンを使用して、 <b>セットアップ</b> メニューを開きます。
8	上矢印ボタン ▲	このボタンを使用して、メニュー間を移動したり、ディスプレイに表示される値を増やしたりします。
9	作動可能ランプ (緑色)	プリンタの印刷準備ができている場合、このランプが点灯します。プリンタが印刷データを受信しているときは点滅します。
10	注意ランプ (赤色)	プリンタの操作が必要になった場合は、このランプが点滅します。

## プリンタの仕様

 **重要** : 以下の仕様は発表時のもので、変更される可能性があります。現時点の情報については、[www.hp.com/support/ljM501](http://www.hp.com/support/ljM501) を参照してください。

- [技術仕様](#)
- [サポートされているオペレーティング システム](#)
- [モバイル印刷ソリューション](#)
- [プリンタの寸法](#)
- [電力消費、電気仕様、および稼働音](#)
- [動作環境範囲](#)

## 技術仕様

モデル名		M501n	M501dn
製品番号		J8H60A	J8H61A
用紙処理	トレイ 1 (100 枚給紙トレイ)	✓	✓
	トレイ 2 (550 枚給紙トレイ)	✓	✓
	550 枚 x1 段用紙フィーダ	オプション	オプション
	自動両面印刷	サポートされていません	✓
接続性	IPv4 および IPv6 による 10/100/1000 Ethernet LAN 接続	✓	✓
	高速 USB 2.0	✓	✓
メモリ	256MB DDR3 メモリ	✓	✓
コントロールパネルディスプレイと入力	10 キー キーボード付き 2 行グラフィックディスプレイ	✓	✓
印刷	印刷速度はレター サイズの用紙で 45 枚/分 (ppm)、A4 サイズの用紙で 43 枚/分 (ppm)	✓	✓
	ジョブ保存/PIN で保護された印刷  (16GB 以上の USB フラッシュ ドライブが必要)。	✓	✓

## サポートされているオペレーティング システム

以下の情報は、プリンタ専用の Windows PCL 6 プリント ドライバおよび OS X プリント ドライバに適用されます。

**Windows:** HP Software Installer により、Windows オペレーティング システムに基づいて「HP PCL.6」、「HP PCL-6」または「HP PCL 6」ドライバがインストールされます。フル ソフトウェア インストーラを使用した場合は、オプションのソフトウェアも同時にインストールされます。詳細については、ソフトウェア インストール ノートを参照してください。

**OS X:** このプリンタは、Mac コンピュータに対応しています。 [123.hp.com](http://123.hp.com) または印刷サポート ページから HP Easy Start をダウンロードし、HP Easy Start を使用して HP プリント ドライバとユーティリティをインストールします。HP Easy Start は、同梱の CD には収録されていません。


1. [123.hp.com](http://123.hp.com) にアクセスします。
2. 表示される手順に従って、プリンタ ソフトウェアをダウンロードします。


**Linux :** Linux 用のプリント ドライバと関連情報については、[hplipopensource.com/hplip-web/index.html](http://hplipopensource.com/hplip-web/index.html) を参照してください。

**UNIX:** UNIX® 用のプリント ドライバと関連情報については、[www.hp.com/go/unixmodelscripts](http://www.hp.com/go/unixmodelscripts) を参照してください。

オペレーティング システム	インストールされるプリントドライバ	注記
Windows® XP SP3 以降 (32 ビット版)	基本ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システムでは「HP PCL6」プリンタ専用プリントドライバがインストールされます。基本インストーラでは、ドライバのみがインストールされます。	フル ソフトウェア インストールは、このオペレーティング システムではサポートされません。  Microsoft は、2009 年 4 月に Windows XP のメインストリーム サポートを終了しました。HP は、発売中止になった XP オペレーティング システムについて引き続き最善のサポートを提供します。
Windows Vista® (32 ビット版)	基本ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システムでは「HP PCL6」プリンタ専用プリントドライバがインストールされます。基本インストーラでは、ドライバのみがインストールされます。	フル ソフトウェア インストールは、このオペレーティング システムではサポートされません。
Windows Server 2003 SP2 以降 (32 ビット版)	基本ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システムでは「HP PCL6」プリンタ専用プリントドライバがインストールされます。基本インストーラでは、ドライバのみがインストールされます。	フル ソフトウェア インストールは、このオペレーティング システムではサポートされません。  64 ビット版オペレーティング システムには、UPD ドライバを使用してください。  Microsoft は、2010 年 7 月に Windows Server 2003 のメインストリーム サポートを終了しましたが、HP では、販売終了となった Server 2003 オペレーティング システムについても引き続き最善のサポートを提供します。
Windows 7 SP1 以上 (32 ビットおよび 64 ビット)	フル ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システムでは「HP PCL6」プリンタ専用プリントドライバがインストールされます。	
Windows 8 (32 ビット版および 64 ビット版)	基本ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システムでは「HP PCL-6」プリンタ専用プリントドライバがインストールされます。	Windows 8 RT のサポートは、Microsoft IN OS Version 4 (32 ビット版) ドライバを介して提供されます。
Windows 8.1 (32 ビット版および 64 ビット版)	基本ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システムでは「HP PCL-6」プリンタ専用プリントドライバがインストールされます。	Windows 8.1 RT のサポートは、Microsoft IN OS Version 4 (32 ビット版) ドライバを介して提供されます。
Windows 10 (32 ビット版および 64 ビット版)	基本ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システムでは「HP PCL-6」プリンタ専用プリントドライバがインストールされます。	

オペレーティング システム	インストールされるプリント ドライバ	注記
Windows Server 2008 SP2 (32 ビット版)	基本ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システムでは「HP PCL6」プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。	
Windows Server 2008 SP2 (64 ビット版)	基本ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システムでは「HP PCL 6」プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。	
Windows Server 2008 R2 SP1 (64 ビット版)	基本ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システムでは「HP PCL 6」プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。	
Windows Server 2012 (64 ビット版)	ソフトウェア インストーラは Windows Server 2012 をサポートしていませんが、「HP PCL 6」および「HP PCL-6」プリンタ専用プリント ドライバはこのオペレーティング システムをサポートしています。	HP Web サイト <a href="http://www.hp.com/support/ljM501">www.hp.com/support/ljM501</a> から「HP PCL 6」または「HP PCL-6」ドライバをダウンロードし、Windows Add Printer ツールを使用してインストールしてください。
Windows Server 2012 R2 (64 ビット版)	ソフトウェア インストーラは Windows Server 2012 をサポートしていませんが、「HP PCL 6」および「HP PCL-6」プリンタ専用プリント ドライバはこのオペレーティング システムをサポートしています。	HP Web サイト <a href="http://www.hp.com/support/ljM501">www.hp.com/support/ljM501</a> から「HP PCL 6」または「HP PCL-6」ドライバをダウンロードし、Windows Add Printer ツールを使用してインストールしてください。
OS X 10.9 Mavericks、OS X 10.10 Yosemite、OS X 10.11 El Capitan	OS X のプリント ドライバとプリント ユーティリティは、 <a href="http://123.hp.com">123.hp.com</a> からダウンロードできます。OS X 用の HP インストーラソフトウェアは、同梱の CD には収録されていません。	<p><a href="http://123.hp.com">123.hp.com</a> または印刷サポート ページから HP Easy Start をダウンロードし、HP Easy Start を使用して HP プリント ドライバとユーティリティをインストールします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li><a href="http://123.hp.com">123.hp.com</a> にアクセスします。</li> <li>表示される手順に従って、プリンタ ソフトウェアをダウンロードします。</li> </ol>

 **注記：** 現在サポートされているオペレーティング システムの一覧については、[www.hp.com/support/ljM501](http://www.hp.com/support/ljM501) にアクセスし、お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプを参照してください。


 **注記：** 本プリンタのクライアント、サーバオペレーティング システム、および HP UPD PCL6、UPD PCL 5、および UPD PS ドライバ サポートの詳細については、[www.hp.com/go/upd](http://www.hp.com/go/upd) を開いて [仕様] タブをクリックしてください。

## モバイル印刷ソリューション

このプリンタは、モバイル印刷用の以下のソフトウェアに対応します。



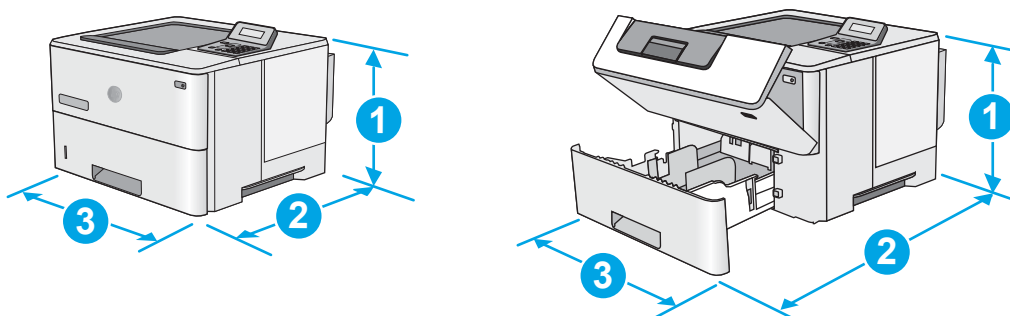
- HP ePrint ソフトウェア

 **注記**：HP ePrint ソフトウェアの対応オペレーティング システム：Windows 7 SP 1 (32 ビット版および 64 ビット版)、Windows 8 (32 ビット版および 64 ビット版)、Windows 8.1 (32 ビット版および 64 ビット版)、Windows 10 (32 ビット版および 64 ビット版)、OS X バージョン 10.9 Mavericks、10.10 Yosemite、10.11 El Capitan。

- 電子メール経由の HP ePrint (HP Web サービスを有効化してプリンタを HP Connected に登録する必要あり)
- HP ePrint アプリ (Android、iOS、および Blackberry で使用可能)
- iOS および Android デバイス用の HP All-in-One Remote アプリ
- Google クラウドプリント
- AirPrint
- Android プリント

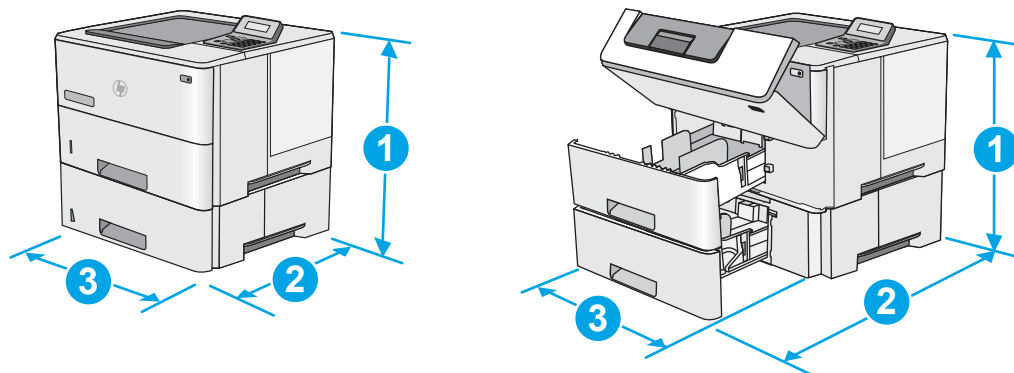
## プリンタの寸法

図 1-1 ベース プリンタの寸法



	プリンタをすべて閉じた状態	プリンタをすべて開いた状態
1. 高さ	289mm	289mm
2. 奥行き	トレイ 2 ダスト カバーを閉じた状態： 376mm	569mm
	トレイ 2 ダスト カバーを開いた状態： 444mm	
3. 幅	410mm	410mm
重量	11.6kg	

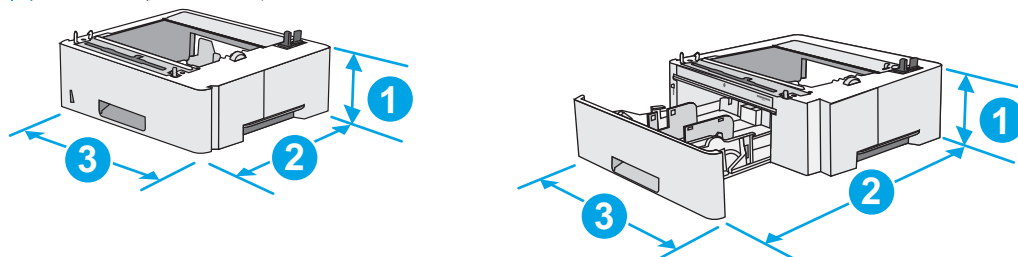
図 1-2 550 枚 x1 段用紙フィーダを装備したプリンタの寸法



	プリンタとアクセサリをすべて閉じた状態	プリンタとアクセサリをすべて開いた状態
1. 高さ	419mm	419mm
2. 奥行き	トレイ 2 ダストカバーを閉じた状態： 376mm トレイ 2 ダストカバーを開いた状態： 444mm	569mm
3. 幅	410mm	410mm
重量	15.4kg	

<sup>1</sup> これらの値は変更される可能性があります。現時点の情報については、[www.hp.com/support/ljM501](http://www.hp.com/support/ljM501) を参照してください。

図 1-3 550 枚用紙フィーダの寸法



1. 高さ	130mm
2. 奥行き	トレイを閉じた状態 376 mm トレイを開いた状態： 569 mm
3. 幅	410 mm
重量	3.8kg

## 電力消費、電気仕様、および稼動音

最新情報については、「[www.hp.com/support/ljM501](http://www.hp.com/support/ljM501)」を参照してください。

⚠ **注意**：電源要件は、プリンタが販売された国/地域に基づきます。動作電圧は変更しないでください。変更すると、プリンタが損傷しても保証の対象となりません。

## 動作環境範囲

表 1-1 動作環境仕様

環境	推奨	許容値
温度	17 ~ 25°C	15~32.5°C
相対湿度	相対湿度 (RH) 30 ~ 70%	相対湿度 (RH) 10 ~ 80%

# プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール

基本的なセットアップ手順については、プリンタに付属のセットアップポスターと『スタートアップガイド』を参照してください。詳細な手順については、WebのHPサポートを確認してください。

[www.hp.com/support/ljM501](http://www.hp.com/support/ljM501) にアクセスして、お使いのプリンタを含むHPの包括的なヘルプを参照します。次のサポートが含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

---

## 2 給紙トレイ

- [トレイ 1 \(汎用トレイ\) に用紙をセット](#)
- [トレイ 2 および 3 に用紙をセット](#)
- [封筒のセットと印刷](#)

詳細は、[次を参照してください](#)。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、[www.hp.com/support/ljM501](http://www.hp.com/support/ljM501) を参照してください。


お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。


- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

# トレイ 1 (汎用トレイ) に用紙をセット

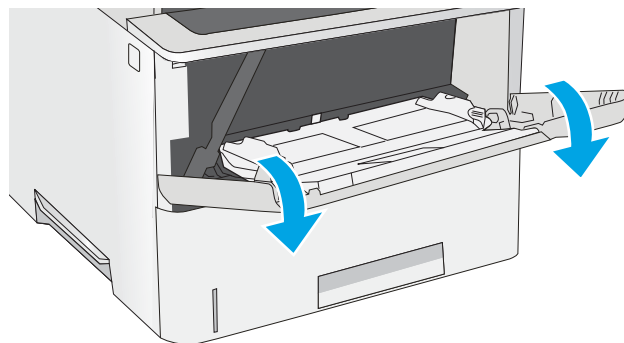
## はじめに

以下の情報は、トレイ 1 に用紙を搭載する方法について説明するものです。このトレイには、75g/m<sup>2</sup> 用紙 100 枚までをセットできます。

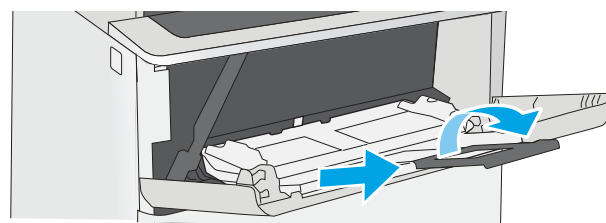
 **注記**：印刷を行う前に、プリント ドライバで正しい用紙タイプを選択してください。

 **注意**：紙詰まりを避けるため、印刷中はトレイ 1 に用紙を追加したりこのトレイから用紙を取り出したりしないでください。

1. トレイ 1 のどちらかの側面をつかんで手前に引いて開きます。



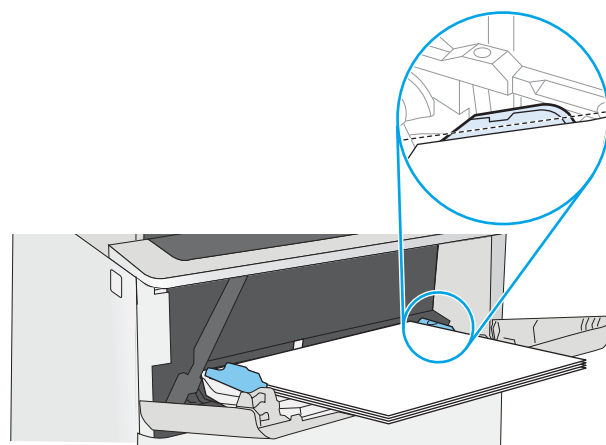
2. 用紙をサポートしているトレイ拡張部を引き出します。



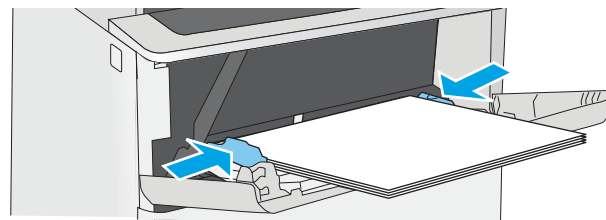
3. 用紙ガイドを該当するサイズまで広げてから、用紙をトレイにセットします。用紙の向きの詳細については、[15 ページのトレイ 1 の用紙の向き](#)を参照してください。

用紙が用紙幅ガイドの上限ライン以内に収まっていることを確認します。

**注記**：積み重ねの最大高さは 10mm、または 75g の用紙約 100 枚です。



4. 両側のガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。



## トレイ 1 の用紙の向き


特定の向きに印刷する用紙を使用する場合は、下の表の情報に従って用紙をセットします。


用紙タイプ	片面印刷	両面印刷
レターヘッド、印刷済み用紙、穴あき用紙	上向き 上端からプリンタに挿入	下向き 下端からプリンタに挿入
		

# トレイ 2 および 3 に用紙をセット

## はじめに

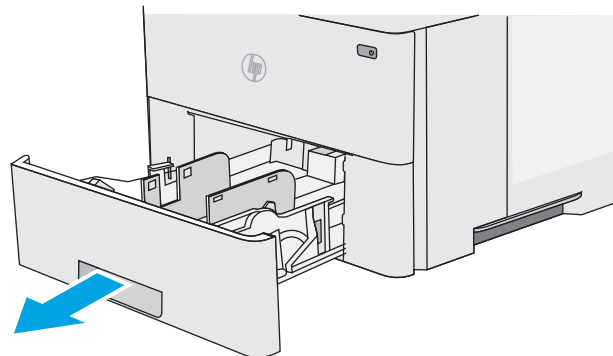
以下の情報は、トレイ 2 およびオプションの 550 枚トレイ 3 (製品番号 F2A72A) に用紙をセットする方法を説明するものです。オプションのトレイには、75g/m<sup>2</sup> 用紙 550 枚までをセットできます。

 **注記:** 550 枚トレイ 3 の用紙セット方法はトレイ 2 と同じです。ここではトレイ 2 の図で説明します。

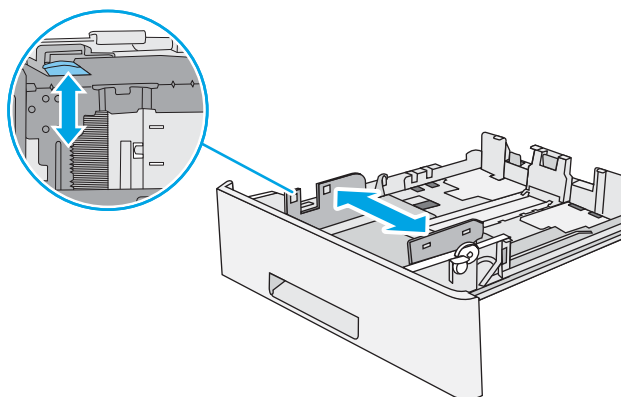
 **注意:** 一度に複数の用紙トレイを引き出さないでください。

1. トレイを引き出します。

**注記:** プリンタの使用中はトレイを引き出さないでください。

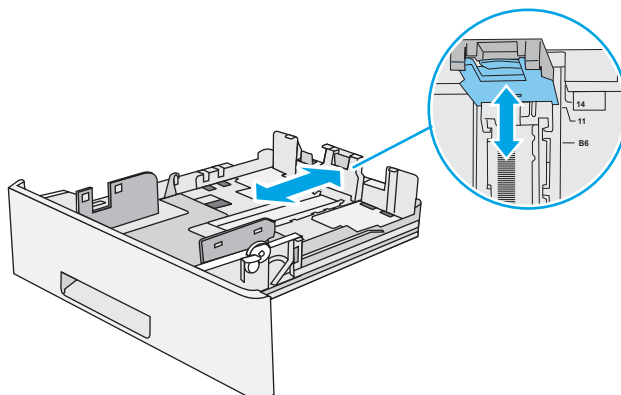


2. 用紙をセットする前に、横方向用紙ガイドの調整ラッチを掴んでスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。



3. 縦方向用紙ガイドの調整ラッチを掴んでスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。

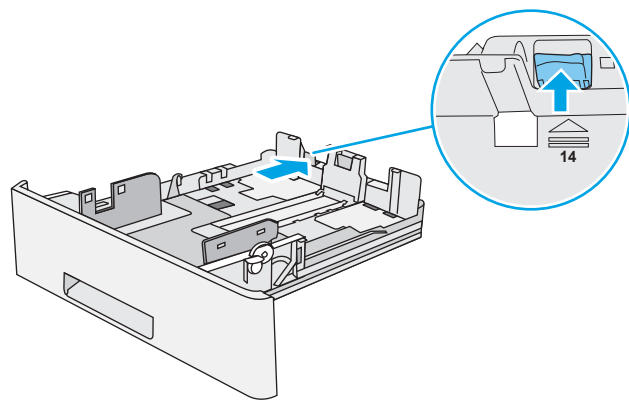
**注記:** トレイを引き出した状態だと、用紙のサイズインジケータは「A4」から「14」まで変更できます。





4. リーガル サイズの用紙をトレイにセットするには、トレイ背面の中央左よりにあるレバーをつかみ、トレイを後側に広げ、該当する用紙サイズに合わせます。

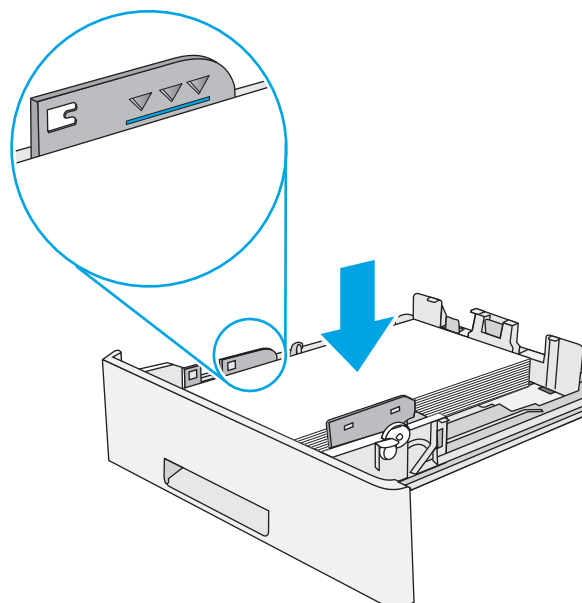
**注記：**この手順は、その他の用紙サイズには対応しません。



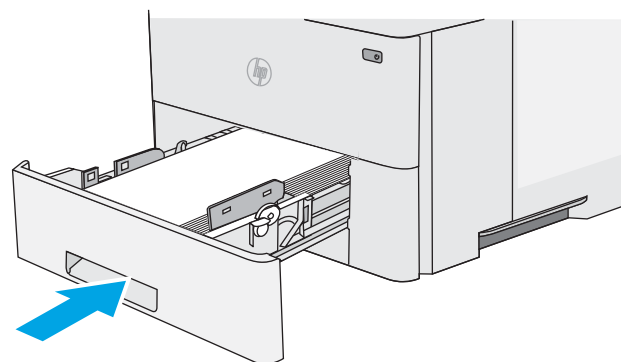
5. トレイに用紙をセットします。用紙の向きの詳細については、[17 ページのトレイ 2 および 550 枚トレイの用紙の向き](#)を参照してください。

**注記：**用紙ガイドで用紙束をきつく固定しないようにしてください。用紙ガイドは、トレイの刻み目やマークに合わせて調整してください。

**注記：**紙詰まりを防ぐため、用紙ガイドを正しいサイズに調整し、用紙を入れすぎないようにしてください。拡大図のように、用紙束の高さがトレイ上限線を超えていないことを確認してください。



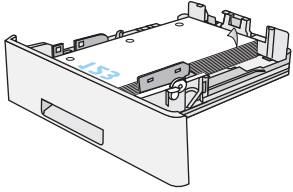
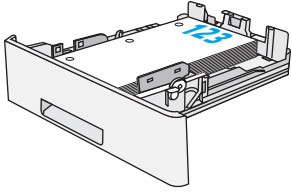
6. トレイを閉めます。



## トレイ 2 および 550 枚トレイの用紙の向き

特定の向きに印刷する用紙を使用する場合は、下の表の情報に従って用紙をセットします。

---

用紙タイプ	片面印刷	両面印刷
レターヘッド、印刷済み用紙、穴あき用紙	下向き 上端をトレイの正面にセット	上向き 下端をトレイの正面にセット
		

---

# 封筒のセットと印刷

## はじめに

以下の情報は、封筒のセットおよび印刷方法について説明するものです。封筒印刷に使用できるトレイは1のみです。トレイ1は封筒10枚までです。


手差しオプションで封筒を印刷するには、次の手順に従ってプリントドライバで適切な設定を選択し、印刷ジョブをプリンタに送信した後に封筒をトレイにセットします。

## 封筒の印刷

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリントドライバを開きます。

---

 **注記：** ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

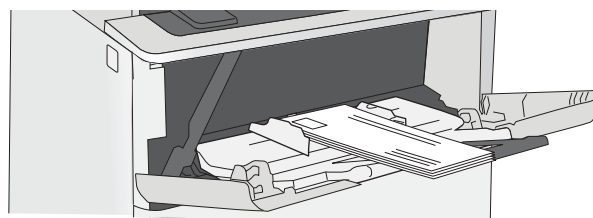
 **注記：** Windows 8 または 8.1 のスタート画面にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

---

3. **[用紙/品質]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[用紙サイズ]** ドロップダウンリストで該当する封筒のサイズを選択します。
5. **[用紙タイプ]** ドロップダウンリストで **[封筒]** を選択します。
6. **[給紙方法]** ドロップダウンリストで **[手差し]** を選択します。
7. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログボックスを閉じます。
8. **[印刷]** ダイアログボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

## 封筒の向き

封筒を、印刷面を上にして、切手を貼る短辺からプリンタに挿入されるようトレイ1にセットします。





---

## 3 サプライ品、アクセサリ、部品

- [サプライ品、アクセサリ、部品の注文](#)
- [トナーカートリッジの交換](#)

詳細は、[次を参照してください](#)。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、[www.hp.com/support/ljM501](http://www.hp.com/support/ljM501) を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

# サプライ品、アクセサリ、部品の注文

## 注文

サプライ品や用紙の注文	<a href="http://www.hp.com/go/suresupply">www.hp.com/go/suresupply</a>
HP 純正の部品やアクセサリの注文	<a href="http://www.hp.com/buy/parts">www.hp.com/buy/parts</a>
サービス代理店経由の注文	HP の正規サービス代理店問い合わせてください。
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使った注文	アクセスするには、お使いのコンピュータでサポートされている Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。EWS には HP SureSupply Web サイトへのリンクがあります。このリンクを選択すると HP 純正のサプライ品の購入オプションにアクセスできます。

## サプライ品およびアクセサリ

品目	説明	カートリッジ番号	部品番号
<b>サプライ品</b>			
HP 87A Black Original LaserJet トナーカートリッジ	標準容量の交換用トナーカートリッジ (黒)	87A	CF287A
HP 87X High Yield Black Original LaserJet トナーカートリッジ	大容量の交換用トナーカートリッジ (黒)	87X	CF287X
<b>アクセサリ</b>			
550 枚 x 1 段用紙フィーダ	オプションの 550 枚用紙フィーダ	非該当	F2A72A

## カスタマセルフリペア部品

CSR (カスタマセルフリペア) パーツにより修理時間の短縮が可能です。多くの HP LaserJet 製品で使用できます。CSR プログラムおよびそのメリットについては、[www.hp.com/go/csr-support](http://www.hp.com/go/csr-support) および [www.hp.com/go/csr-faq](http://www.hp.com/go/csr-faq) で詳細が説明されています。

HP 純正交換部品は、[www.hp.com/buy/parts](http://www.hp.com/buy/parts) で注文できます。または、HP 認定のサービスまたはサポートプロバイダにお問い合わせください。注文時には、次のいずれかが必要となります。部品番号、シリアル番号 (プリンタ背面にあります)、製品番号、または製品名。

- セルフ交換が**必須**と表示されている部品は、お客様が取り付けることになっています。ただし、HP のサービス担当者に有償で修理を依頼する場合は除きます。こうした部品の場合、HP プリンタの保証ではオンサイトサポートおよび引き取りサポートは提供されません。
- セルフ交換が**オプション**と表示されている部品は、お客様のご要望に応じて HP のサービス担当者によって取り付けられます。プリンタの保証期間内であれば、追加費用は発生しません。

項目	説明	セルフ交換オプション	部品番号
転送ローラー サービス キット	交換用転送ローラー	必須	F2A68-67910

項目	説明	セルフ交換オプション	部品番号
トレイ 1 のピックアップおよび仕分けローラーキット	トレイ 1 の交換用ローラー	必須	F2A68-67914
トレイ 2～3 用ローラーキット	トレイ 2 および 3 の交換用ローラー	必須	F2A68-67913
550 枚 x 1 段用紙フィーダ	交換用用紙フィーダ	必須	F2A72-67901

# トナー カートリッジの交換

## はじめに

以下の情報は、プリンタ用トナー カートリッジの詳細を説明するものです。交換方法も併せて説明します。

- [トナー カートリッジ情報](#)
- [カートリッジの取り外しと交換](#)

## トナー カートリッジ情報

トナー カートリッジの残量が少なくなったり、非常にわずかになると、プリンタに表示されます。実際のトナー カートリッジの残り寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った場合に、交換用カートリッジの取り付けをご検討ください。


カートリッジを再分散させても、印刷品質が使用に耐えるレベルにならない場合には、プリントカートリッジを交換します。トナーを再分散させるには、プリンタからトナー カートリッジを取り出し、カートリッジを水平方向に前後にゆっくりと振ります。図解については、カートリッジの交換手順を参照してください。トナー カートリッジをプリンタに取り付け直し、カバーを閉じます。

カートリッジを購入したり、プリンタとの互換性を確認するには、HP SureSupply ([www.hp.com/go/suresupply](http://www.hp.com/go/suresupply)) にアクセスしてください。ページの一番下までスクロールして、国/地域が正しいことを確認してください。

項目	説明	カートリッジ番号	部品番号
HP 87A Black Original LaserJet トナー カートリッジ	標準容量の交換用トナー カートリッジ (黒)	87A	CF287A
HP 87X High Yield Black Original LaserJet トナー カートリッジ	大容量の交換用トナー カートリッジ (黒)	87X	CF287X

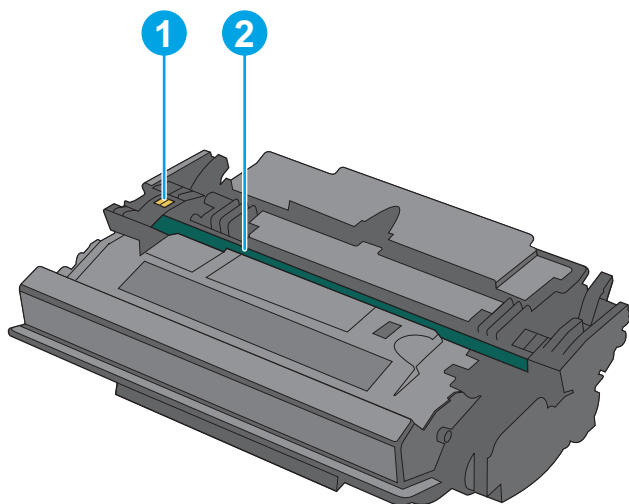
 **注記：** より多くのページを印刷可能な、標準カートリッジより多くのトナーを収容する大容量トナーカートリッジです。詳細については、[www.hp.com/go/learnaboutesupplies](http://www.hp.com/go/learnaboutesupplies) を参照してください。

トナー カートリッジは、交換直前までパッケージから出さないでください。

 **注意：** 損傷を防ぐため、トナー カートリッジに、数分以上光を当てないでください。トナー カートリッジを長時間プリンタから取り外しておく必要がある場合は、緑色のイメージング ドラムを覆ってください。

次の図は、トナー カートリッジ コンポーネントを示しています。





- |   |           |
|---|-----------|
| 1 | メモリチップ    |
| 2 | イメージングドラム |

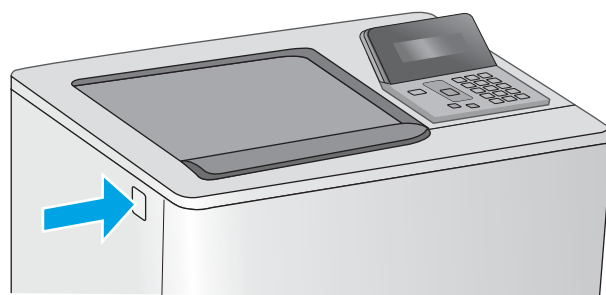
**注意:** イメージングドラムには触れないでください。皮脂が付着すると、印刷品質が低下するおそれがあります。

**注意:** トナーが服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗ってください。お湯を使うと、トナーが布に染み着きます。

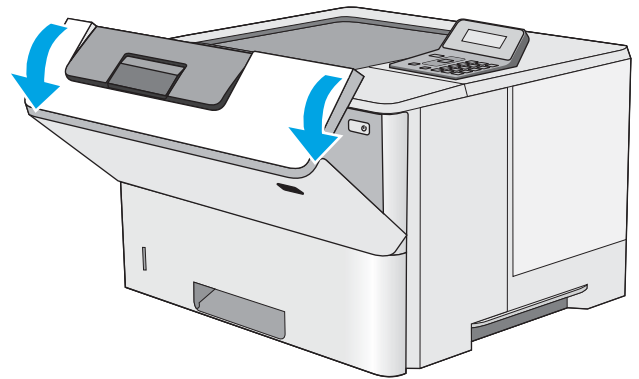
**注記:** 使用済みトナーカートリッジのリサイクルの詳細は、トナーカートリッジの箱に記載されています。

## カートリッジの取り外しと交換

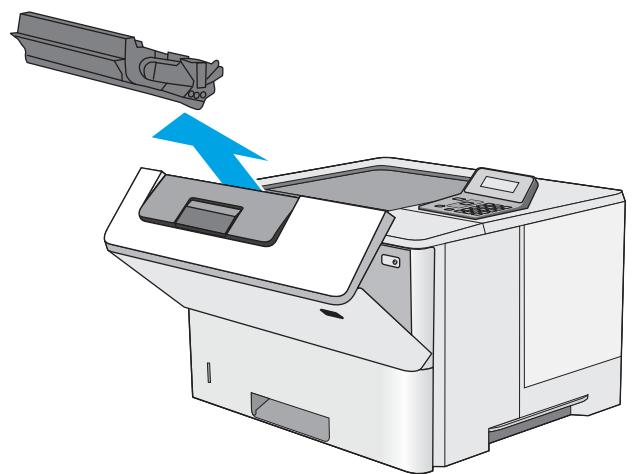
1. プリンタの左側にある上部カバー解放ボタンを押します。



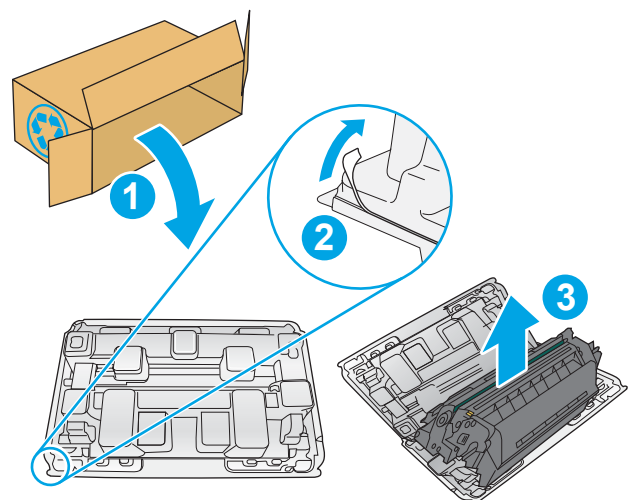
2. 正面のドアを開きます。



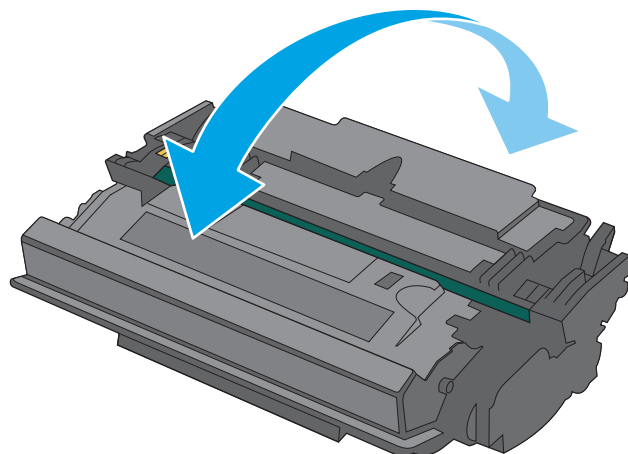
3. トナーカートリッジに付いているハンドルをつかみ、引き出します。



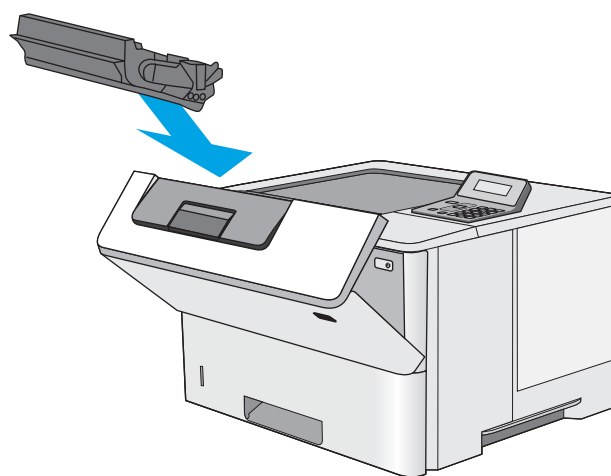
4. プラスチックテープをはがし、パッケージを開いて、新しいトナーカートリッジを保護シエルから取り出します。梱包材は、使用済みのトナーカートリッジのリサイクルに使用するため、すべて保存しておいてください。



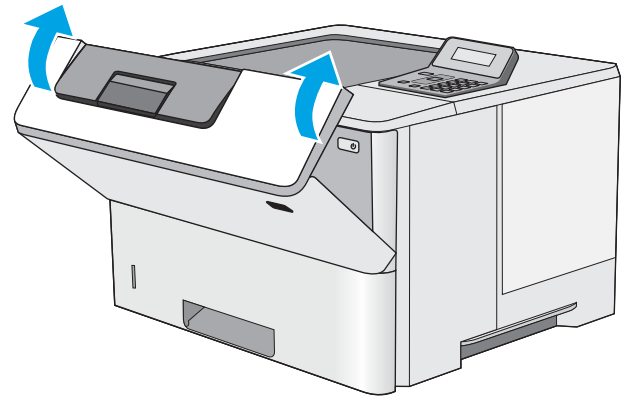
5. トナーカートリッジの両側を持ち、5～6回振り回します。



6. トナーカートリッジをスロットに合わせて、プリンタに挿入します。



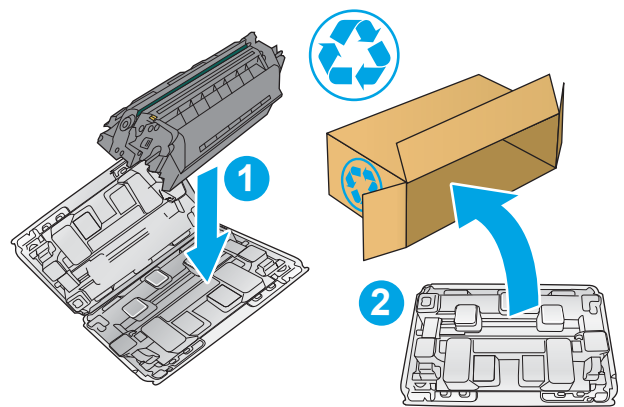
7. 正面ドアを閉じます。



8. 使用済みのトナーカートリッジを、新しいカートリッジが梱包されていた箱に梱包します。リサイクル情報については、同梱のリサイクルガイドを参照してください。

米国では、プリペイド出荷ラベルが同梱されています。その他の国や地域では、[www.hp.com/recycle](http://www.hp.com/recycle) にアクセスしてプリペイド出荷ラベルを印刷してください。

プリペイド出荷ラベルを箱に貼って、使用済みカートリッジをリサイクル用に HP に返送してください。



---

## 4 印刷

- [印刷タスク \(Windows\)](#)
- [印刷タスク \(OS X\)](#)
- [後で印刷するために USB フラッシュ ドライブに印刷ジョブを保存する](#)
- [モバイル印刷](#)

詳細は、次を参照してください。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、[www.hp.com/support/ljM501](http://www.hp.com/support/ljM501) を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索


# 印刷タスク (Windows)


## 印刷する方法 (Windows)


次の手順では Windows 用の基本的な印刷プロセスについて説明します。

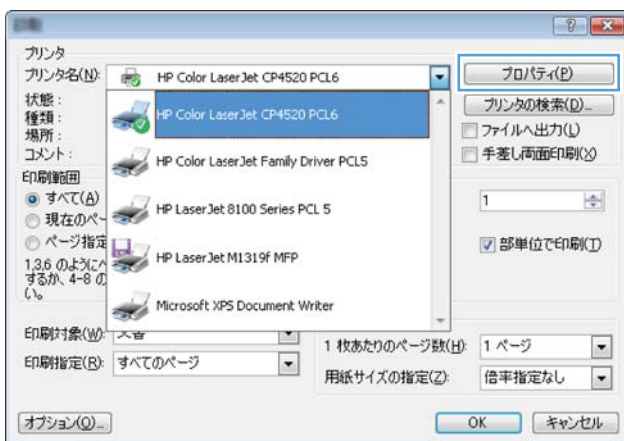
1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択します。設定を変更するには、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

 **注記** : Windows 8 または 8.1 のスタート画面からこれらの機能にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

 **注記** : 詳細については、プリント ドライバのヘルプ ([?]) ボタンをクリックしてください。

 **注記** : ご利用のプリント ドライバで実際に表示される内容は下図とは異なる場合がありますが、手順は同じです。



3. プrint ドライバのタブをクリックまたはタップし、使用可能なオプションを設定します。たとえば、用紙の向きは **[仕上げ]** タブで設定し、給紙方法、用紙タイプ、用紙サイズ、品質設定は **[用紙/品質]** タブで設定します。




4. **[OK]** ボタンをクリックまたはタップして、**[印刷]** ダイアログ ボックスに戻ります。この画面から印刷する部数を選択します。
5. ジョブを印刷するには、**[OK]** ボタンをクリックまたはタップします。


## 自動両面印刷 (Windows の場合)

自動両面印刷ユニットがインストールされているプリンタでこの手順を実行します。プリンタに自動両面印刷ユニットがインストールされていない場合、または両面印刷ユニットでサポートされていない用紙タイプに印刷する場合は、手動で両面に印刷します。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

---

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

 **注記** : Windows 8 または 8.1 のスタート画面からこれらの機能にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

---

3. **[仕上げ]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[両面印刷]** チェック ボックスをオンにします。**[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。
5. **[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。


## 手動両面印刷 (Windows)

この手順は、自動両面印刷ユニットが取り付けられていないプリンタの場合、または両面印刷ユニットでサポートされていない用紙に印刷する場合に使用します。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

---

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

 **注記** : Windows 8 または 8.1 のスタート画面からこれらの機能にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

---


3. **[仕上げ]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[手動両面印刷]** チェック ボックスをオンにします。ジョブの片面を印刷するには、**[OK]** ボタンをクリックします。
5. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、トレイ 1 に入れます。
6. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロール パネル ボタンをタッチして操作を続けます。




## 1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows)

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

---

 **注記：** ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

 **注記：** Windows 8 または 8.1 のスタート画面からこれらの機能にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

---


3. **[仕上げ]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[用紙あたりのページ数]** ドロップダウン リストから、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. **[ページ境界線]**、**[ページの順序]**、**[印刷の向き]** で適切なオプションを選択します。**[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。
6. **[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

## 用紙タイプの選択 (Windows)

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

---

 **注記：** ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

 **注記：** Windows 8 または 8.1 のスタート画面からこれらの機能にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

---

3. **[用紙/品質]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[用紙タイプ]** ドロップダウン リストから、使用する用紙タイプのオプションを選択し、**[OK]** ボタンをクリックします。
5. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

## 補足的な印刷タスク

[www.hp.com/support/ljM501](http://www.hp.com/support/ljM501) を参照してください。

たとえば、次のような印刷タスクの実行手順を参照できます。

- 印刷機能のショートカットおよびプリセットの作成と使用
- 用紙サイズの選択、またはカスタム用紙サイズの使用
- ページの印刷の向きの選択
- ブックレットの作成
- 特定の用紙サイズに収まるように文書を拡大縮小する

- 文書の最初または最後のページを異なる用紙に印刷する
- 文書に透かしを印刷する

# 印刷タスク (OS X)

## 印刷方法 (OS X)

次の手順では、OS X の基本的な印刷プロセスについて説明します。

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、その他のメニューを選択して印刷設定を調節します。

---


 **注記：** 項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。


---

4. [印刷] ボタンをクリックします。

## 自動両面印刷 (OS X)

---

 **注記：** この情報は、自動両面印刷ユニットが装備されているプリンタに適用されます。

 **注記：** この機能は、HP プリント ドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

---

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、[レイアウト] メニューをクリックします。

---


 **注記：** 項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

---

4. [両面印刷] ドロップダウンリストから [綴じ込み] オプションを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。

## 手動両面印刷 (OS X)

---

 **注記：** この機能は、HP プリント ドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

---

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、[手動両面印刷] メニューをクリックします。

---

 **注記：** 項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

---

4. [手動両面印刷] ボックスをクリックし、[綴じ込み] オプションを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。
6. プリンタのトレイ 1 に入っている空白の用紙をすべて取り除きます。

7. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、印刷面を下向きにして給紙トレイにセットします。
8. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロールパネル ボタンをタッチして操作を続けます。

## 1 枚の用紙に複数ページを印刷 (OS X)

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、[レイアウト] メニューをクリックします。

 **注記:** 項目の名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。


4. [用紙あたりのページ数] ドロップダウン リストから、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. [レイアウト方向] 領域で、用紙に印刷するページの順序と位置を選択します。
6. [境界線] メニューで、用紙の各ページの周囲に印刷する境界線の種類を選択します。
7. [印刷] ボタンをクリックします。

## 用紙タイプの選択 (OS X)

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、[メディアと品質] メニューまたは [用紙/品質] メニューをクリックします。

 **注記:** 項目の名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

4. [メディアと品質] または [用紙/品質] オプションから選択します。

 **注記:** このリストには、使用可能なオプションのマスタセットが含まれています。一部のオプションは、プリンタによっては使用できません。

- [メディアタイプ]: 印刷ジョブでメディアタイプに合ったオプションを選択します。
  - [印刷品質]: 印刷ジョブの解像度を選択します。
  - [全幅印刷]: 用紙の端近くまで印刷するには、このオプションを選択します。
  - [エコノモード]: 文書のドラフトを印刷するときにトナーを節約するには、このオプションを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。

## 補足的な印刷タスク

[www.hp.com/support/ljM501](http://www.hp.com/support/ljM501) を参照してください。

たとえば、次のような印刷タスクの実行手順を参照できます。

- 印刷機能のショートカットおよびプリセットの作成と使用
- 用紙サイズを選択、またはカスタム用紙サイズの使用
- ページの印刷の向きを選択
- ブックレットの作成
- 特定の用紙サイズに収まるように文書を拡大縮小する
- 文書の最初または最後のページを異なる用紙に印刷する
- 文書に透かしを印刷する

# 後で印刷するために USB フラッシュ ドライブに印刷ジョブを保存する

- [はじめに](#)
- [作業を開始する前に](#)
- [ジョブ保存のためのプリンタの設定](#)
- [保存ジョブの作成 \(Windows の場合\)](#)
- [保存ジョブの印刷](#)
- [保存したジョブの削除](#)
- [ジョブ アカウントの目的でプリンタに送信される情報](#)

## はじめに

このセクションでは、USB フラッシュ ドライブに保存されるドキュメントを作成および印刷する手順について説明します。これらのジョブは、後で印刷することができます。

## 作業を開始する前に

ジョブ保存機能には、次の要件があります。


- 16GB 以上の空き容量がある専用の USB 2.0 フラッシュ ドライブを後部ホスト USB ポートに取り付ける必要があります。この USB フラッシュ ドライブは、プリンタに送信されたジョブ保存ジョブを保持できます。この USB フラッシュ ドライブをプリンタから取り外すと、ジョブ保存機能が無効になります。
- HP ユニバーサル プリンタ ドライバ (UPD) を使用する場合は、UPD バージョン 5.9.0 以上を使用する必要があります。

## ジョブ保存のためのプリンタの設定

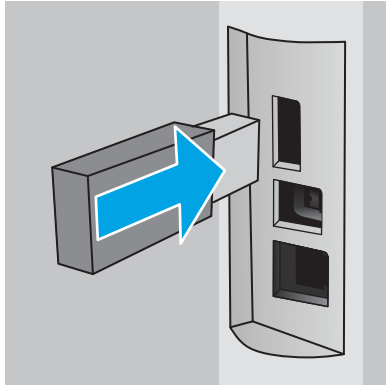
プリンタのジョブ保存機能を有効にするには、以下の手順を実行します。

### 手順 1：USB フラッシュ ドライブのインストール

1. 後部ホスト USB ポートの位置を確認します。

 **注記：**一部のモデルでは、後部ホスト USB ポートにカバーが付いています。続行する前に、後部ホスト USB ポートのカバーを取り外します。

2. USB フラッシュ ドライブを後部HOST USB ポートに取り付けます。



ジョブ保存用に USB ドライブをフォーマットするには [OK] を押します というメッセージがコントロールパネルに表示されます。

3. OK ボタンを押し、コントロールパネルに表示される指示に従って手順を完了します。

## 手順 2：プリント ドライバのアップデート


### Windows でのプリント ドライバのアップデート

1. [スタート] ボタンをクリックし、[デバイスとプリンター] をクリックします。
2. HP プリンタの名前を右クリックし、[プリンターのプロパティ] を選択します。
3. [プロパティ] ダイアログで、[デバイスの設定] タブを選択します。
4. [今すぐアップデート] を選択し、[OK] をクリックします。プリント ドライバがアップデートされます。

最新のプリント ドライバには、[ジョブ保存] タブが含まれます。

## 保存ジョブの作成 (Windows の場合)


プライベート印刷または遅延印刷のために、USB フラッシュ ドライブにジョブを保存します。

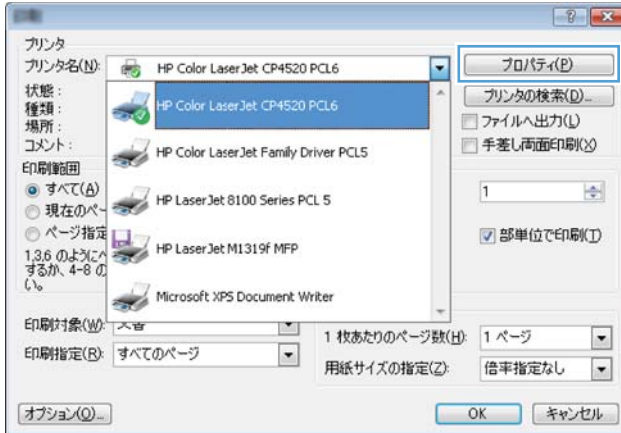
 **注記：** プリント ドライバで実際に表示される内容は下図とは異なる場合がありますが、手順は同じです。

1. ソフトウェア プログラムから、[印刷] オプションを選択します。

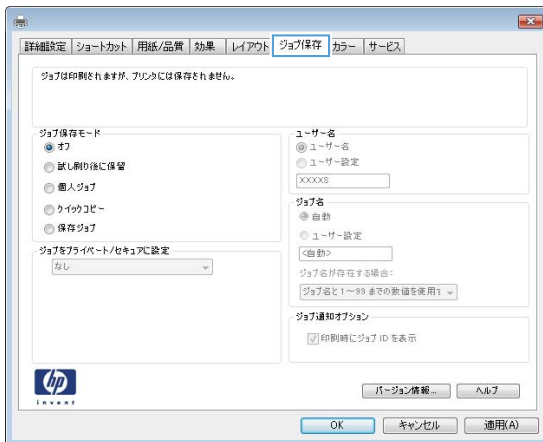
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** (名前はソフトウェアプログラムによって異なります) を選択します。

 **注記:** ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

 **注記:** Windows 8 または 8.1 のスタート画面からこれらの機能にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。



3. **[ジョブ保存]** タブをクリックします。



4. **[ジョブ保存モード]** オプションを選択します。

モード	説明	PIN 保護	ジョブの削除
<b>[試し刷り後に保留]</b>	文書の最初のページを印刷して印刷品質を確認してから、プリンタのコントロールパネルから残りの文書を印刷します。	いいえ	ジョブの印刷後、またはジョブの保持期限に達すると自動的に削除されます。



モード	説明	PIN 保護	ジョブの削除
[個人ジョブ]	<p>ジョブは、ユーザーがプリンタのコントロールパネルで印刷を指示するまで印刷されません。</p> <p>このジョブ保存モードでは、<b>[ジョブをプライベート/セキュアに設定]</b> オプションのいずれか1つを選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てる場合は、コントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。</li> <li>ジョブを暗号化した場合は、コントロールパネルで必要なパスワードを入力する必要があります。</li> </ul> <p>この印刷ジョブは印刷後にメモリから削除され、プリンタの電源を切ると失われます。</p>	対応 (オプション)	ジョブの印刷後、またはジョブの保持期限に達すると自動的に削除されます。
[クイック コピー]	指定した部数だけジョブを印刷し、後で再度印刷できるようにプリンタのメモリにジョブを保存します。	いいえ	手動
[保存ジョブ]	USB フラッシュドライブにジョブを保存して、他のユーザーがいつでもそのジョブを印刷できるようにします。	対応 (オプション)	手動

5. カスタム ユーザー名またはジョブ名を使用するには、**[ユーザー設定]** ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。

別の保存ジョブに同じ名前が付いている場合に使用するオプションを選択します。

- **[ジョブ名と 1～99 までの数値を使用する]** : 固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
  - **[既存のファイルを置換]** : 既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。
6. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

## 保存ジョブの印刷

USB フラッシュドライブに保存されているジョブを印刷するには、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロールパネルで **OK** ボタンを押します。
2. **保存ジョブ** までスクロールして選択します。

3. **ジョブフォルダ** リストから、ユーザー名を選択します。そのユーザー名の下に保存ジョブのリストが表示されます。
4. ジョブの名前を選択します。ジョブがプライベートまたは保護されている場合は、指示に従ってPINを入力します。
5. 矢印キーを使用して **部数** を選択し、**OK** ボタンを押します。
6. 部数を入力し、**OK** ボタンを押します。
7. 矢印キーを使用して **印刷** を選択し、**OK** ボタンを押します。

## 保存したジョブの削除

保存するジョブをUSBフラッシュドライブに送信する際に、ユーザー名とジョブ名が一致するジョブが既に存在している場合、そのジョブは上書きされます。USBフラッシュドライブに空き容量がない場合は、プリンタのコントロールパネルに**メモリがありません**というメッセージが表示されます。追加の印刷ジョブを保存するには、既存の保存ジョブを削除する必要があります。

USBフラッシュドライブに保存されているジョブを削除するには、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロールパネルで **OK** ボタンを押します。
2. **保存ジョブ** までスクロールして選択します。
3. **ジョブフォルダ** リストから、ユーザー名を選択します。そのユーザー名の下に保存ジョブのリストが表示されます。
4. ジョブの名前を選択します。ジョブがプライベートまたは保護されている場合は、指示に従ってPINを入力します。
5. 矢印キーを使用して **削除** を選択し、**OK** ボタンを押します。もう一度 **OK** ボタンを押すと、ジョブが削除されます。

## ジョブアカウントの目的でプリンタに送信される情報

クライアント(PCなど)のドライバから送信される印刷ジョブでは、個人を識別できる情報がHPの印刷およびイメージングデバイスに送信されることがあります。この情報には、印刷デバイスの管理者の決定に従って、ジョブアカウントの目的で使用できるジョブの発行元のユーザー名とクライアント名が含まれることがあります(ただしそれに限定されるわけではありません)。ジョブ保存機能を使用する場合、この同じ情報が印刷デバイスの大容量デバイス(ディスクドライブなど)にジョブとともに格納されることもあります。

# モバイル印刷


## はじめに

HP は、ラップトップ、タブレット、スマートフォン、またはその他のモバイルデバイスから HP プリンタへの印刷が簡単に実行できる複数のモバイルおよび ePrint ソリューションを提供します。完全版リストを閲覧して最適な選択を行うには、[www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting](http://www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting) を参照してください。

- [HP ePrint \(電子メール使用\)](#)
- [HP ePrint ソフトウェア](#)
- [AirPrint](#)
- [Google クラウドプリント](#)
- [Android 内蔵印刷](#)

## HP ePrint (電子メール使用)

HP ePrint を使用すると、電子メール対応デバイスからプリンタの電子メールアドレスに電子メールの添付ファイルとして文書を送信し、印刷できます。

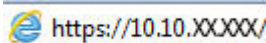
 **注記** : この機能を使用するには、ファームウェアの更新が必要な場合があります。


HP ePrint を使用するには、プリンタが次の要件を満たしている必要があります。

- プリンタが有線ネットワークかワイヤレス ネットワークに接続されていて、インターネットにアクセスできる必要があります。
- [HP Web サービス] をプリンタで有効にし、プリンタを HP Connected に登録する必要があります。

以下の手順を使用して、HP Web サービスを有効にし、HP に接続してプリンタを登録します。

1. プリンタのコントロールパネルで **OK** ボタンを押します。 **ネットワーク設定** メニューを開き、 **IP アドレスの表示** を選択して IP アドレスまたはホスト名を表示します。
2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XXXXX/>

 **注記** : Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

3. [HP Web サービス] タブをクリックし、[有効化] をクリックします。Web サービスが有効化され、情報ページが印刷されます。

情報ページには、HP プリンタを HP Connected に登録する際に必要なプリンタ コードが記載されています。

4. [www.hpconnected.com](http://www.hpconnected.com) にアクセスして HP ePrint アカウントを作成し、セットアップ手順を完了します。

## HP ePrint ソフトウェア

HP ePrint ソフトウェアを使用すると、Windows または Mac デスクトップ コンピュータまたはノートパソコンから HP ePrint 対応のプリンタで簡単に印刷することが可能です。このソフトウェアにより、お使いの HP 接続アカウントに登録されている HP ePrint 対応プリンタを簡単に見つけられます。目的の HP プリンタはオフィスにあるかもしれませんが、世界各地に散らばっているかもしれません。

- **Windows :** ソフトウェアのインストール後に、お使いのアプリケーションから **[印刷]** オプションを選択して、設置されているプリンタのリストから **[HP ePrint]** を選択します。**[プロパティ]** ボタンをクリックし、印刷オプションを設定します。
- **OS X:** ソフトウェアのインストール後、**[ファイル]**、**[印刷]** の順に選択し、**[PDF]** (ドライバ画面の左下) の横にある矢印を選択します。**[HP ePrint]** を選択します。


Windows の場合、HP ePrint ソフトウェアは、ネットワーク (LAN または WAN) 上のローカルプリンタ、または UPD PostScript® に対応するプリンタへの TCP/IP 印刷をサポートします。

Windows と OS X はいずれも、LAN または WAN ネットワークに接続された ePCL 対応プリンタへの IPP 印刷をサポートしています。

また、Windows と Mac はどちらも、公共の印刷施設への PDF ドキュメントの出力や、クラウドを通じ電子メールを介して HP ePrint を使用した印刷もサポートしています。

ドライバと詳細については、[www.hp.com/go/eprintsoftware](http://www.hp.com/go/eprintsoftware) にアクセスしてください。

---

 **注記 :** HP ePrint ソフトウェアは、Mac の PDF ワークフロー ユーティリティであり、厳密にいうとプリンタ ドライバではありません。

 **注記 :** HP ePrint ソフトウェアは USB 印刷をサポートしません。


---

## AirPrint

Apple の AirPrint を使った直接印刷は、iOS 4.2 以降、および OS X 10.7 Lion 以降を実行する Mac コンピュータでサポートされています。次のモバイルアプリケーションで、iPad、iPhone (3GS 以降)、または iPod touch (第 3 世代以降) からプリンタに直接印刷するには、AirPrint を使用します。

- メール
- 写真
- Safari
- iBooks
- 選択したサードパーティのアプリケーション

---

 **注記 :** USB 接続で AirPrint を使用する前に、バージョン番号を確認してください。AirPrint バージョン 1.3 以前は、USB 接続をサポートしていません。

---

## Google クラウドプリント

Google クラウドプリントは、Gmail アカウントのユーザーが利用できるモバイル印刷ソリューションです。電話やタブレットを含むあらゆる場所から、インターネット経由でプリンタに接続して印刷することができます。

詳細については、[www.google.com/cloudprint/learn/printers.html](http://www.google.com/cloudprint/learn/printers.html) にアクセスして、[HP] リンクを選択してください。

## Android 内蔵印刷

HP の Android および Kindle 用印刷ソリューションを利用すると、ネットワーク上にある HP プリンタを自動的に検出して印刷することができます。

プリンタが Android デバイスと同じネットワーク (サブネット) に接続されている必要があります。

HP 印刷ソリューションは、Android および Kindle の一部のデバイスに内蔵されており、その他のデバイスについては、[play.google.com](http://play.google.com) から利用できます。

Android 埋め込み印刷ソリューションの使い方と、対応する Android デバイスの詳細については、[www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting](http://www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting) を参照してください。



## 5 プリンタの管理

- [HP Web サービス アプリケーションの使用](#)
- [プリンタの接続タイプの変更 \(Windows\)](#)
- [HP 内蔵 Web サーバ \(EWS\) および HP Device Toolbox \(Windows\) の高度な設定](#)
- [OS X 用 HP ユーティリティを使用した高度な設定](#)
- [IP ネットワークの設定](#)
- [プリンタのセキュリティ機能](#)
- [省エネ設定](#)
- [HP Web Jetadmin](#)
- [ファームウェアのアップデート](#)

詳細は、次を参照してください。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、[www.hp.com/support/ljM501](http://www.hp.com/support/ljM501) を参照してください。


お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

## HP Web サービス アプリケーションの使用

HP Web サービス アプリケーションにより、インターネットからプリンタに自動的にダウンロードできる有用なコンテンツが得られます。ニュース、カレンダー、フォーム、およびクラウドベースの文書ストレージなど、さまざまなアプリケーションから選択できます。

これらのアプリケーションを有効にし、ダウンロードをスケジュールするには、[www.hpconnected.com](http://www.hpconnected.com) の HP Connected Web サイトを参照してください。

 **注記：** この機能を使用するには、プリンタがネットワークに接続されていて、インターネットにアクセスする必要があります。また、プリンタで HP Web サービスが有効になっている必要があります。

### Web サービスを有効にする

1. プリンタのコントロールパネルで、**OK** ボタンを押します。
2. **HP Web サービス** メニューを選択し、**OK** ボタンを押します。
3. **Web サービスを有効にする** 項目を選択し、**OK** ボタンを押します。



## プリンタの接続タイプの変更 (Windows)

プリンタを既に使用している場合、プリンタの接続方法を変更するには、コンピュータのデスクトップ上の **[HP デバイスの再設定]** ショートカットを使用して接続を変更します。たとえば、別のワイヤレスアドレスを使用するようにプリンタを再設定したり、有線ネットワークかワイヤレスネットワークに接続するようにプリンタを再設定したり、ネットワーク接続から USB 接続に変更したりすることができます。プリンタの CD を挿入することなく、設定を変更できます。目的の接続タイプを選択すると、変更が必要なプリンタのセットアップ手順の部分にプログラムが直接移動します。


# HP 内蔵 Web サーバ (EWS) および HP Device Toolbox (Windows) の高度な設定


HP 内蔵 Web サーバを使用して、プリンタのコントロールパネルではなく、コンピュータから印刷機能を管理できます。

- プリンタの状態に関する情報の表示
- すべてのサプライ品の寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイの設定の表示および変更
- プリンタのコントロールパネルメニューの構成の表示と変更
- 内部ページの表示および印刷
- プリンタとサプライ品に関するイベントの通知の受信
- ネットワークの設定の表示および変更

HP 内蔵 Web サーバは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能します。IPX ベースのプリンタ接続では機能しません。HP 内蔵 Web サーバを起動して使用するために、インターネットに接続する必要はありません。

プリンタをネットワークに接続すると、自動的に HP 内蔵 Web サーバが使えるようになります。

 **注記:** HP Device Toolbox は、USB でプリンタとコンピュータを接続している場合に、HP 内蔵 Web サーバとの接続に使用するソフトウェアです。プリンタをコンピュータにインストールした際、フルインストールを実行した場合にのみ使用できます。プリンタの接続方法によっては、一部の機能は利用できません。


 **注記:** ネットワーク ファイアウォールが設定されている場合は、HP 内蔵 Web サーバにアクセスできません。


## 方法 1: HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を [スタート] メニューから開く

1. [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] 項目をクリックします。
2. ご利用の HP プリンタ グループをクリックし、[HP Device Toolbox] 項目をクリックします。

## 方法 2: HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を Web ブラウザから開く

1. プリンタのコントロールパネルで OK ボタンを押します。ネットワーク設定 メニューを開き、IP アドレスの表示 を選択して IP アドレスまたはホスト名を表示します。
2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレス バーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの Enter キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XXXXX/>

 **注記:** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

タブまたはセクション	説明
<p><b>[Home] (ホーム) タブ</b></p> <p>プリンタ、ステータス、および設定に関する情報を表示します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>[デバイスのステータス]</b>: プリンタのステータスと HP サプライ品の概算寿命 (%) を表示します。</li> <li>● <b>[サプライ品のステータス]</b>: HP サプライ品の概算寿命 (%) を表示します。実際のサプライ品の寿命は異なる可能性があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、サプライ品を交換する必要はありません。</li> <li>● <b>[Device Configuration] (デバイスの設定)</b>: プリンタの設定ページの情報を表示します。</li> <li>● <b>[Network Summary] (ネットワークの概要)</b>: プリンタのネットワーク設定ページの情報を表示します。</li> <li>● <b>[レポート]</b>: プリンタで生成される設定およびサプライ品ステータスのページを印刷します。</li> <li>● <b>[ジョブ保存ログ]</b>: USB フラッシュ ドライブに保存されているすべてのジョブの概要を表示します。</li> <li>● <b>[カラー使用状況ログ]</b>: プリンタが印刷したカラー ジョブの概要を表示します。 (カラー プリンタのみ)</li> <li>● <b>[イベント ログ]</b>: プリンタのすべてのイベントとエラーの一覧を表示します。</li> </ul>
<p><b>[システム] タブ</b></p> <p>コンピュータからプリンタを設定する機能を提供します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>[デバイス情報]</b>: プリンタおよび会社の基本情報を表示します。</li> <li>● <b>[用紙設定]</b>: プリンタのデフォルトの用紙処理設定を変更します。</li> <li>● <b>[印刷品質]</b>: プリンタのデフォルトの印刷品質設定を変更します。</li> <li>● <b>[電力設定]</b>: スリープ モード/自動オフ モード、または自動シャットダウンに入るデフォルト時間を変更します。</li> <li>● <b>[ジョブ保存セットアップ]</b>: プリンタのジョブ保存設定を変更します。</li> <li>● <b>[印刷濃度]</b>: コントラスト、ハイライト、中間トーン、影の印刷濃度を変更します。</li> <li>● <b>[用紙の種類]</b>: プリンタで使用できる用紙タイプに対応する印刷モードを設定します。</li> <li>● <b>[システム セットアップ]</b>: プリンタのシステムのデフォルト設定を変更します。</li> <li>● <b>[サプライ品の設定]</b>: <b>カートリッジ残量わずか</b> 警報およびその他のサプライ品情報の設定を変更します。</li> <li>● <b>[サービス]</b>: プリンタでクリーニング手順を実行します。</li> <li>● <b>[保存および復元]</b>: プリンタの現在の設定をコンピュータ上のファイルに保存します。このファイルを使用して、同じ設定を別のプリンタにロードしたり、後でこれらの設定をこのプリンタに復元したりします。</li> <li>● <b>[管理]</b>: プリンタのパスワードを設定または変更します。プリンタの機能を有効または無効にします。</li> </ul>
	<p><b>注記:</b> <b>[システム]</b> タブはパスワードで保護できます。プリンタがネットワークに接続されている場合は、このタブで設定を変更する前に必ず管理者に相談してください。</p>

タブまたはセクション	説明
<p><b>[印刷]</b> タブ</p> <p>コンピュータからデフォルトの印刷設定を変更できます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>[印刷]</b>: プリンタのデフォルトの印刷設定 (部数や用紙の向き) を変更します。これらは、コントロールパネルで使用できるのと同じオプションです。</li> <li>● <b>[PCL5c]</b>: PCL5c 設定を表示および変更します。</li> <li>● <b>[PostScript]: [Print PS Errors]</b> (PS エラーの印刷) 機能を無効または有効にします。</li> </ul>
<p><b>[ファックス]</b> タブ</p> <p>(ファックスプリンタのみ)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>[受信オプション]</b>: プリンタのファックス受信の処理方法を設定します。</li> <li>● <b>[電話帳]</b>: ファックス電話帳のエントリを追加または削除します。</li> <li>● <b>[迷惑ファックスリスト]</b>: ファックスからプリンタへの送信をブロックするファックス番号を設定します。</li> <li>● <b>[ファックス使用状況ログ]</b>: プリンタの最近のファックス使用状況を確認します。</li> </ul>
<p><b>[スキャン]</b> タブ</p> <p>(MFP プリンタのみ)</p>	<p>ネットワークフォルダをスキャン および スキャンして電子メールで送信 機能を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>[ネットワーク フォルダのセットアップ]</b>: プリンタでスキャンしたファイルを保存するネットワーク フォルダを設定します。</li> <li>● <b>[スキャンして電子メールで送信の設定]</b>: スキャンして電子メールで送信機能の設定プロセスを開始します。</li> <li>● <b>[送信電子メールプロファイル]</b>: プリンタから送信されるすべての電子メールの「差出人」アドレスとして表示される電子メールアドレスを設定します。</li> <li>● <b>[デフォルト SMTP 設定]</b>: SMTP サーバ情報を設定します。</li> <li>● <b>[電子メールアドレス帳]</b>: 電子メールのアドレス帳のエントリを追加または削除します。</li> <li>● <b>[ネットワーク連絡先の設定]</b>: プリンタをネットワークのアドレス帳に接続する設定を行います。</li> <li>● <b>[電子メール オプション]</b>: デフォルトの題名および本文を設定します。電子メール用のデフォルトのスキャン設定を設定します。</li> </ul>
<p><b>[Networking]</b> (ネットワークキング) タブ</p> <p>(ネットワークに接続されたプリンタのみ)</p> <p>コンピュータからネットワーク設定を変更できます。</p>	<p>プリンタが IP ベース ネットワークに接続されている場合、ネットワーク管理者はこのタブを使用してプリンタのネットワーク関連の設定を制御できます。また、ネットワーク管理者は、Wi-Fi Direct 機能を設定することもできます。プリンタとコンピュータが直接接続されている場合は、このタブは表示されません。</p>
<p><b>[HP Web サービス]</b> タブ</p>	<p>このタブを使用すると、プリンタに関するさまざまな Web ツールを設定および使用できます。</p>

# OS X 用 HP ユーティリティを使用した高度な設定

プリンタのステータスを確認したり、コンピュータからプリンタの設定を表示または変更するには、HP ユーティリティを使用します。

HP ユーティリティは、プリンタが USB ケーブルを使用して接続されているか、TCP/IP ベースのネットワークに接続されている場合に使用できます。

## HP ユーティリティを開く

1. コンピュータで、[システム環境設定] メニューを開き、[プリントとファクス]、[プリントとスキャン]、または [プリンタとスキャナ] をクリックします。
2. リストからプリンタを選択します。
3. [オプションとサプライ品] ボタンをクリックします。
4. [ユーティリティ] タブをクリックします。
5. [プリンタ ユーティリティを開く] ボタンをクリックします。

## HP Utility の機能

HP ユーティリティ ツールバーには次の項目があります。

- **[デバイス]** : HP ユーティリティで見つかった Mac 製品を表示するか非表示にするには、このボタンをクリックします。
- **[すべての設定]** : HP ユーティリティのメイン ビューに戻るには、このボタンをクリックします。
- **[HP サポート]** : ブラウザを開いて、HP サポートの Web サイトにアクセスするには、このボタンをクリックします。
- **[サプライ用品]** : HP SureSupply Web サイトを開くには、このボタンをクリックします。
- **[登録]** : HP の登録 Web サイトを開くには、このボタンをクリックします。
- **[リサイクル]** : HP Planet Partners Recycling Program の Web サイトを開くには、このボタンをクリックします。

HP ユーティリティは複数のページで構成されています。各ページを開くには、[すべての設定] リストの項目をクリックします。次の表に、HP ユーティリティを使用して実行できるタスクを示します。

品目	説明
[サプライ品のステータス]	プリンタのサプライ品のステータスを示し、オンラインでサプライ品を注文できるリンクが表示されます。
[デバイス情報]	プリンタのサービス ID (割り当てられている場合)、ファームウェアのバージョン (FW バージョン)、シリアル番号、IP アドレスを含む、現在選択されているプリンタに関する情報が表示されます。
[コマンド]	印刷ジョブ終了後、特殊文字または印刷コマンドをプリンタに送信します。 <b>注記</b> : このオプションは、[表示] メニューを開いて [詳細オプションの表示] 項目を選択した場合のみ使用できます。

品目	説明
<b>[カラー使用]</b> (カラープリンタのみ)	プリンタが生成したカラー ジョブに関する情報を表示します。
<b>[ファイルのアップロード]</b>	コンピュータからプリンタにファイルを転送します。アップロードできるファイルの種類は以下のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ HP LaserJet プリンタ コマンド言語 (.prn)</li> <li>○ Portable Document Format (.pdf)</li> <li>○ PostScript (.ps)</li> <li>○ テキスト (.txt)</li> </ul>
<b>[電源管理]</b>	プリンタのエコノミー設定を設定します。
<b>[ファームウェアを更新]</b>	ファームウェア更新 ファイルをプリンタに転送します。 <b>注記:</b> このオプションは、 <b>[表示]</b> メニューを開いて <b>[詳細オプションの表示]</b> 項目を選択した場合のみ使用できます。
<b>[HP 接続]</b>	HP Connected Web サイトにアクセスします。
<b>[フォントのアップロード]</b>	コンピュータからプリンタにフォントをアップロードします。
<b>[メッセージセンター]</b>	プリンタで発生したエラー イベントが表示されます。
<b>[両面印刷]</b>	自動両面印刷モードをオンにします。
<b>[ネットワーク設定]</b> (ネットワークに接続されたプリンタのみ)	IPv4 設定、IPv6 設定、Bonjour 設定などのネットワーク設定を行います。
<b>[サプライ品管理]</b>	サプライ品の推定寿命が近づいたときのプリンタの動作を設定します。
<b>[トレイの設定]</b>	各トレイの用紙サイズと用紙タイプを設定します。
<b>[詳細設定]</b>	プリンタの HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。 <b>注記:</b> USB 接続はサポートされていません。
プロキシ サーバー設定	プリンタのプロキシ サーバを設定します。
<b>[基本ファックス設定]</b> (MFP ファックス モデルのみ)	ファックス ヘッダーにフィールドをセットアップし、プリンタでの着信応答方法を設定します。
<b>[ファックス転送]</b> (MFP ファックス モデルのみ)	受信したファックスを別の番号に送信するようプリンタをセットアップします。
<b>[ファックス ログ]</b> (MFP ファックス モデルのみ)	すべてのファックスのログを表示します。
<b>[ファックス短縮ダイヤル]</b> (MFP ファックス モデルのみ)	ファックス番号を短縮ダイヤル リストに追加します。
<b>[迷惑ファックスを拒否]</b> (MFP ファックス モデルのみ)	拒否したいファックス番号を保存します。

品目	説明
[スキャン to 電子メール] (MFP プリンタのみ)	HP 内蔵 Web サーバ (EWS) のページを開いて、電子メールへのスキャン設定を指定します。
[スキャンデータをネットワークフォルダに送信] (MFP プリンタのみ)	HP 内蔵 Web サーバ (EWS) のページを開いて、ネットワーク フォルダへのスキャン設定を指定します。

# IP ネットワークの設定

- [はじめに](#)
- [プリンタ共有の免責条項](#)
- [ネットワーク設定の表示または変更](#)
- [ネットワーク上でのプリンタ名の変更](#)
- [コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定](#)
- [リンク速度と二重通信設定](#)

## はじめに

以下のセクションを使用して、プリンタのネットワーク設定を設定します。

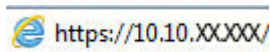
## プリンタ共有の免責条項


HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティング システムの機能であり、HP プリンタ ドライバの機能ではありません。Microsoft のウェブサイト [www.microsoft.com](http://www.microsoft.com) にアクセスしてください。

## ネットワーク設定の表示または変更

HP 内蔵 Web サーバを使用して、IP 設定を表示・変更します。

1. 次の手順で HP 埋め込み Web サーバ (EWS) を開きます。
  - a. プリンタのコントロールパネルで **OK** ボタンを押します。**ネットワーク設定** メニューを開き、**IP アドレスの表示** を選択して IP アドレスまたはホスト名を表示します。
  - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレス バーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。



 **注記：** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

2. **[ネットワーク]** タブをクリックし、ネットワーク情報を取得します。必要に応じて設定を変更します。

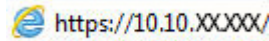
## ネットワーク上でのプリンタ名の変更


プリンタを一意に識別できるようにネットワーク上でプリンタ名を変更する場合は、HP 内蔵 Web サーバを使用します。


1. 次の手順で HP 埋め込み Web サーバ (EWS) を開きます。
  - a. プリンタのコントロールパネルで **OK** ボタンを押します。**ネットワーク設定** メニューを開き、**IP アドレスの表示** を選択して IP アドレスまたはホスト名を表示します。



- b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 `https://10.10.XXXXX/`

 **注記** : Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。


2. **[システム]** タブを開きます。
  3. **[デバイス情報]** ページの **[デバイス説明]** フィールドにデフォルトのプリンタ名が表示されています。プリンタを一意に識別できるよう、この名前を変更できます。
-  **注記** : このページの他のフィールドへの入力は省略可能です。
4. 変更を保存するには、**[適用]** ボタンをクリックします。

## コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定


コントロールパネルのメニューを使用して IPv4 アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを手動で設定します。


1. プリンタのコントロールパネルで **OK** ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - ネットワーク設定
  - IPv4 の設定方法
  - 手動
3. 矢印キーと **OK** ボタンを使用して、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを入力してから、**OK** ボタンをタッチして変更を保存します。

## リンク速度と二重通信設定

 **注記** : この情報は、Ethernet ネットワークのみに適用されます。ワイヤレス ネットワークには適用されません。

プリントサーバーのリンク速度と通信モードはネットワークハブと一致する必要があります。特別な場合を除き、自動モードから変更しないでください。リンク速度と二重通信設定を誤って変更すると、プリンタと他のネットワークデバイス間の通信ができなくなります。変更する必要がある場合は、プリンタのコントロールパネルを使用します。

 **注記** : プリンタの設定は、ネットワークデバイス (ネットワークハブ、スイッチ、ゲートウェイ、ルーター、またはコンピュータ) の設定と一致している必要があります。

 **注記** : 設定を変更すると、プリンタがいったんオフになってから再びオンになります。変更を加える場合は、プリンタがアイドル状態のときに操作してください。

1. プリンタのコントロールパネルで **OK** ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - **ネットワーク設定**
  - **リンク速度**
3. 以下のオプションから 1つ選択してください。
  - **自動**：使用しているネットワークで可能な最高のリンク速度と通信モードに自動的に設定されます。
  - **10T Full**: 10Mbps、フル二重
  - **10T Half**: 10Mbps、ハーフ二重
  - **100TX Full**: 100Mbps、フル二重
  - **100TX Half**: 100Mbps、ハーフ二重
  - **1000T Full**: 1000Mbps、フル二重
4. **OK** ボタンを押します。プリンタの電源を入れ直します。

# プリンタのセキュリティ機能

## はじめに

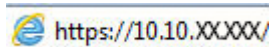
プリンタには、構成設定やセキュア データにアクセス権を持つユーザーを制限したり、重要なハードウェア コンポーネントへのアクセスを防ぐセキュリティ機能が複数搭載されています。


- [HP 内蔵 Web サーバを使用してシステム パスワードを設定または変更する](#)
- [フォーマッタのロック](#)

## HP 内蔵 Web サーバを使用してシステム パスワードを設定または変更する


プリンタおよび HP 内蔵 Web サーバにアクセスするための管理者パスワードを割り当て、権限のないユーザーがプリンタの設定を変更できないようにします。

1. 次の手順で HP 埋め込み Web サーバ (EWS) を開きます。
  - a. プリンタのコントロールパネルで **OK** ボタンを押します。**ネットワーク設定** メニューを開き、**IP アドレスの表示** を選択して IP アドレスまたはホスト名を表示します。
  - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレス バーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。



 **注記** : Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

2. **[システム]** タブの左側のナビゲーション ウィンドウで、**[管理]** リンクをクリックします。
3. **[プリンタのセキュリティ]** 領域で、**[パスワード]** フィールドにパスワードを入力します。
4. **[パスワードの確認]** フィールドにパスワードを再入力します。
5. **[適用]** をクリックします。

 **注記** : パスワードをメモして、安全な場所に保管してください。

## フォーマッタのロック

フォーマッタには、セキュリティ ケーブルを取り付けるのに使用できるスロットが付いています。フォーマッタをロックすることで、重要なコンポーネントがフォーマッタから外れるのを防ぐことができます。

# 省エネ設定

- [はじめに](#)
- [EconoMode での印刷](#)
- [自動電源オフ遅延を設定し、プリンタの電力消費が1ワット以下になるようにします](#)
- [遅延シャットダウンの設定](#)


## はじめに

プリンタには、電力とサプライ品を節約するエコノミー機能が複数搭載されています。

## EconoMode での印刷

このプリンタには、ドラフト段階の文書の印刷に適した EconoMode オプションが搭載されています。EconoMode を使用すると、トナーの使用量を削減できます。印刷品質が低下する場合があります。

HP では、EconoMode を常時使用することをお勧めしていません。Economode を常に使用すると、トナーを使い切る前に、トナーカートリッジ内の機械部品の寿命が終了する可能性があります。印刷品質が低下し始めたり、十分な品質が保てなくなった場合は、トナーカートリッジの交換を検討してください。

 **注記：** ご使用のプリント ドライバでこのオプションを使用できない場合は、HP 内蔵 Web サーバーを使用して設定できます。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[[EconoMode]]** チェック ボックスをオンにします。


## 自動電源オフ遅延を設定し、プリンタの電力消費が1ワット以下になるようにします

コントロールパネルのメニューを使用して、プリンタがシャットダウンするまでの時間を設定します。

 **注記：** プリンタのシャットダウン後、電力消費は1ワット以下になります。

シャットダウン遅延設定を変更するには、以下の手順に従います。

1. プリンタのコントロールパネルで **OK** ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - システム セットアップ
  - 電力設定
  - 後でシャットダウン
3. シャットダウンするまでの遅延時間を選択します。

 **注記**：デフォルト値は **4時間** です。

---

## 遅延シャットダウンの設定

コントロールパネルのメニューを使用して、電源ボタンが押された後でプリンタを遅延シャットダウンするかどうかを選択します。

遅延シャットダウンの設定を変更するには、以下の手順を実行します。

1. プリンタのコントロールパネルで **OK** ボタンをタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
  - システムセットアップ
  - 電力設定
  - 遅延シャットダウン
3. 以下のオプションから1つ選択してください。
  - **遅延なし**：プリンタは [後でシャットダウン] 設定で指定した期間アイドル状態が続くと、シャットダウンします。
  - **ポートがアクティブな時**：このオプションを選択すると、すべてのポートが非アクティブになるまでプリンタはシャットダウンしません。アクティブなネットワークリンクまたはファックス接続があると、プリンタのシャットダウンが抑止されます。

## HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin は高い評価を得ている業界最高水準のツールで、ネットワーク接続されたさまざまな HP 製品 (例 : プリンタ、多機能プリンタ、デジタル送信装置) を効率的に管理できます。このソフトウェア 1 つで、印刷/画像処理環境におけるリモートインストール、監視、保守、トラブルシューティング、セキュリティ確保の各作業を行うことができます。これにより、時間の節約、コストの抑制、および既存資産の有効利用が可能になるので、業務の生産性が向上します。

特定のプリンタ機能をサポートする HP Web Jetadmin の更新プログラムは定期的に提供されています。詳細については、[www.hp.com/go/webjetadmin](http://www.hp.com/go/webjetadmin) をご覧ください。

# ファームウェアのアップデート


HP では、プリンタのアップデート、新しい Web Services アプリケーション、および既存の Web サービス アプリケーションの新機能を定期的に提供しています。単独のプリンタでファームウェアをアップデートするには、次の手順に従います。ファームウェアをアップデートすると、Web Service アプリケーションが自動的にアップデートされます。

このプリンタでは、次の 2 種類のファームウェア アップデート方法がサポートされています。いずれかの方法でプリンタのファームウェアをアップデートしてください。

## 方法 1: コントロールパネルを使用してファームウェアをアップデートする


コントロールパネルでファームウェアをロードして (プリンタがネットワークに接続されている場合のみ)、今後のファームウェアの更新が自動的にロードされるようプリンタを設定するには、次の手順に従います。プリンタが USB 接続されている場合は、方法 2 を実行してください。

1. プリンタが有線 (Ethernet) ネットワークまたはワイヤレス ネットワークに接続され、インターネット接続がアクティブになっていることを確認します。


 **注記:** プリンタのファームウェアをネットワーク接続経由でアップデートするには、インターネットへの接続が必要です。

2. プリンタのコントロールパネルで **OK** ボタンを押して、**設定** メニューを開きます。

3. **サービス** メニューにスクロールして開き、**LaserJet のアップデート** メニューを開きます。

 **注記:** **LaserJet のアップデート** オプションがリストに表示されていない場合は、方法 2 を使用してください。

4. **更新の確認** を選択して、アップデートを確認します。

 **注記:** プリンタが自動的にアップデートを確認し、新しいバージョンが検出された場合は自動的にアップデート処理を開始します。

5. アップデートが利用可能になったら自動的にファームウェアをアップデートするようプリンタを設定します。


プリンタのコントロールパネルで **OK** ボタンを押して、**設定** メニューを開きます。


**サービス** メニューにスクロールして開き、**LaserJet のアップデート** メニューを開いて、**更新の管理** メニューを開きます。

[更新を許可] オプションを [はい] に設定し、次に [自動チェック] オプションを [オン] に設定します。


## 方法 2: ファームウェアアップデートユーティリティを使用してファームウェアをアップデートする

HP.com からファームウェアアップデートユーティリティを手動でダウンロードしてインストールするには、次の手順に従います。

 **注記:** USB ケーブルでプリンタとコンピュータが接続されている場合は、この方法でファームウェアをアップデートする必要があります。また、ネットワークに接続されているプリンタもこの方法でアップデートできます。

 **注記**：この方法を使用するには、プリント ドライバがインストールされている必要があります。

1. [www.hp.com/go/support](http://www.hp.com/go/support) にアクセスして、**[ドライバー & ソフトウェア]** リンクをクリックし、**[検索]** フィールドにプリンタ名を入力して **ENTER** キーを押し、検索結果一覧から目的のプリンタを選択します。
2. オペレーティング システムを選択します。
3. **[ファームウェア]** セクションで **[ファームウェアアップデートユーティリティ]** を見つけます。
4. **[ダウンロード]**、**[実行]** の順にクリックしてから、もう一度 **[実行]** をクリックします。
5. ユーティリティが起動したら、ドロップダウン リストからプリンタを選択し、**[ファームウェアの送信]** をクリックします。

 **注記**：インストールしたファームウェアのバージョンを確認するためにアップデートプロセスの前または後に設定ページを印刷するには、**[設定ページの印刷]** をクリックします。

6. 画面の指示に従ってインストールを完了し、**[終了]** ボタンをクリックしてユーティリティを終了します。



## 6 問題の解決

- [カスタマ サポート](#)
- [出荷時のデフォルト設定の復元](#)
- [「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される](#)
- [給紙されない、または給紙ミスが発生する](#)
- [紙詰まりの解消](#)
- [印刷品質の改善](#)
- [有線ネットワークに関する問題の解決](#)

詳細は、次を参照してください。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、[www.hp.com/support/ljM501](http://www.hp.com/support/ljM501) を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

## カスタマ サポート

国/地域の電話サポートを受ける プリンタ名、シリアル番号、購入日、および問題の説明をご用意ください。	国/地域の電話番号については、プリンタに同梱のパンフレットまたは <a href="http://www.hp.com/support/">www.hp.com/support/</a> をご覧ください。
24 時間インターネット サポートの利用と、ソフトウェアユーティリティおよびドライバのダウンロード	<a href="http://www.hp.com/support/ljM501">www.hp.com/support/ljM501</a>
追加の HP サービス契約または保守契約を注文する	<a href="http://www.hp.com/go/carepack">www.hp.com/go/carepack</a>
プリンタの登録	<a href="http://www.register.hp.com">www.register.hp.com</a>

## 出荷時のデフォルト設定の復元

このオプションを選択すると、プリンタとネットワークの全設定が出荷時のデフォルト値に戻されます。この機能を選択しても、ページ数やトレイサイズはリセットされません。プリンタを工場出荷時のデフォルト設定に戻すには、次の手順に従います。

---

**△ 注意：**この選択では、すべての設定が工場出荷時のデフォルト値に戻されますが、メモリに格納されているページも削除されます。

---

1. プリンタのコントロールパネルで **OK** ボタンを押します。
2. **サービス** を選択します。
3. **デフォルトの設定を復元** オプションを選択し、**OK** ボタンを押します。

プリンタが自動的に再起動します。

## 「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される

**カートリッジ残量わずか**：トナーカートリッジの残量が少なくなると、プリンタに表示されます。実際のトナーカートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。今すぐトナーカートリッジを交換する必要はありません。

カートリッジを再分散させても、印刷品質が使用に耐えるレベルにならない場合には、プリントカートリッジを交換します。トナーを再分散させるには、プリンタからトナーカートリッジを取り出し、カートリッジを水平方向に前後にゆっくりと振ります。図解については、カートリッジの交換手順を参照してください。トナーカートリッジをプリンタに取り付け直し、カバーを閉じます。

**カートリッジ残量が非常にわずか**：トナーカートリッジの残量が非常に少なくなると、プリンタに表示されます。実際のトナーカートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、すぐにトナーカートリッジを交換する必要はありません。

HPのトナーカートリッジの残量が**非常にわずか**になったとき、このトナーカートリッジに対するHPのプレミアムプロテクション保証は終了します。

### 「非常にわずか」の設定の変更

サプライ品の状態が「非常にわずか」になったときのプリンタの動作方法を変更できます。これらの設定は、新しいトナーカートリッジを取り付けるときに再設定する必要はありません。

1. プリンタのコントロールパネルで **OK** ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - システム セットアップ
  - サプライ品の設定
  - 黒カートリッジ または カラーカートリッジ
  - 非常にわずかの設定
3. 以下のオプションから1つ選択してください。
  - トナーカートリッジの残量が非常にわずかであるという警報が表示されても印刷を続けるようプリンタを設定するには、**継続** オプションを選択します。
  - トナーカートリッジを交換するまでの間印刷を停止するようプリンタを設定するには、**停止** オプションを選択します。
  - 印刷を停止して、トナーカートリッジの交換を指示するようプリンタを設定するには、**プロンプト** オプションを選択します。表示されるメッセージに確認応答すると、印刷を続行できます。このプリンタで選択できる設定は、「100 ページ、200 ページ、300 ページ、400 ページで注意喚起のメッセージを表示する」か、「メッセージを表示しない」です。このオプションはユーザーの利便性のための機能であり、上記のページで十分な印刷品質を保証するものではありません。

## サプライ品の注文

サプライ品や用紙の注文	<a href="http://www.hp.com/go/suresupply">www.hp.com/go/suresupply</a>
サービス代理店経由の注文	HP の正規サービス代理店問い合わせてください。
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って注文する	アクセスするには、お使いのコンピュータでサポートされている Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。EWS には HP SureSupply Web サイトへのリンクがあります。このリンクを選択すると HP 純正のサプライ品の購入オプションにアクセスできます。

# 給紙されない、または給紙ミスが発生する

## はじめに

プリンタのトレイから用紙が給紙されない場合、または同時に複数の用紙が給紙される場合は、次のソリューションが問題解決に役立ちます。次のいずれかの状況は、紙詰まりが原因となっている可能性があります。


- [用紙がピックアップされない](#)
- [複数枚の用紙がピックアップされる](#)

## 用紙がピックアップされない

トレイから用紙がピックアップされない場合、次の解決策を試してください。

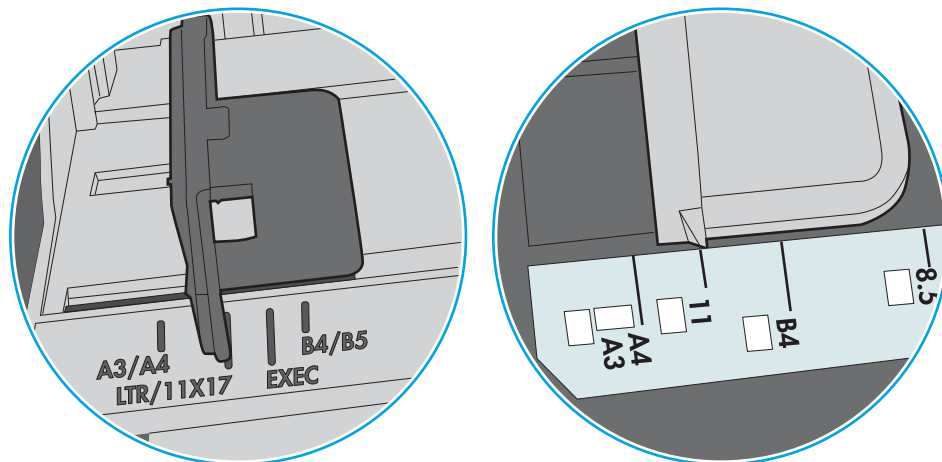
1. プリンタのカバーを開け、詰まっている用紙を取り除きます。プリンタ内部に紙の切れ端が残っていないことを確認します。
2. ジョブに適したサイズの用紙をトレイにセットします。
3. プリンタのコントロールパネルで用紙サイズと用紙タイプが正しく設定されていることを確認します。

4. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。トレイのガイドにある矢印とトレイのマークの位置を正確に揃える必要があります。

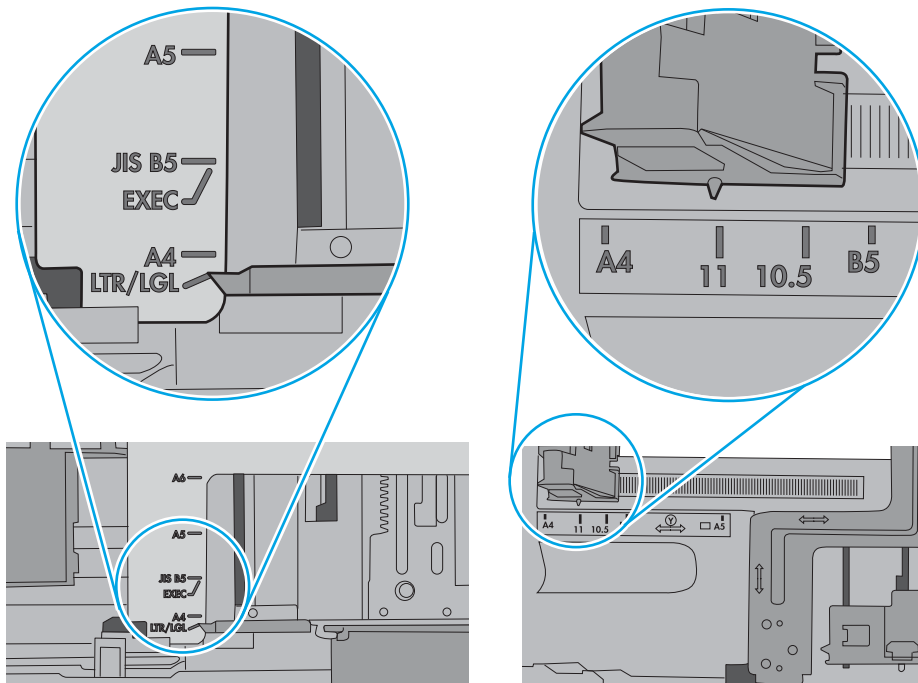
 **注記:** 用紙ガイドで用紙束をきつく固定しないようにしてください。用紙ガイドは、トレイの刻み目やマークに合わせて調整してください。

下の図は、さまざまなプリンタのトレイにある用紙サイズを示すマークの例です。ほとんどのHPプリンタには、ここに挙げたものと同様のマークが付いています。

**図 6-1** トレイ 1 または汎用トレイのサイズマーク



**図 6-2** カセット トレイのサイズマーク

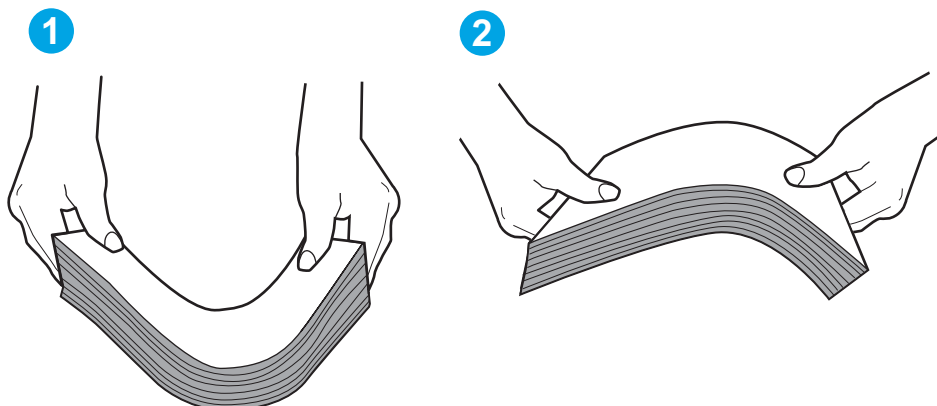


5. 室内の湿気がこのプリンタの仕様の範囲内であることと、用紙が未開封のパッケージに保存されていることを確認します。ほとんどの用紙は、乾燥状態を保つために、防湿性のある包装紙に梱包されて販売されています。

高湿度の環境では、トレイ内の用紙束の上部にある用紙が湿気を吸収する可能性があり、波打ちやむらが生じることがあります。この場合は、用紙束の上から5～10枚の用紙を取り除きます。

低湿度の環境では、過剰な静電気によって用紙がくっつき合うおそれがあります。この場合は、トレイから用紙を取り除き、用紙の両端を持ってU字状になるように上側で両端を合わせ、用紙束を曲げます。その後、両端を反転させて下向きのU字状にします。次に、用紙束の両側面を持って、この手順を繰り返します。この処理により、静電気を生じさせることなく用紙をばらすことができます。用紙束をトレイに戻す前に、テーブル上で用紙を揃えます。

図 6-3 用紙束の曲げ方

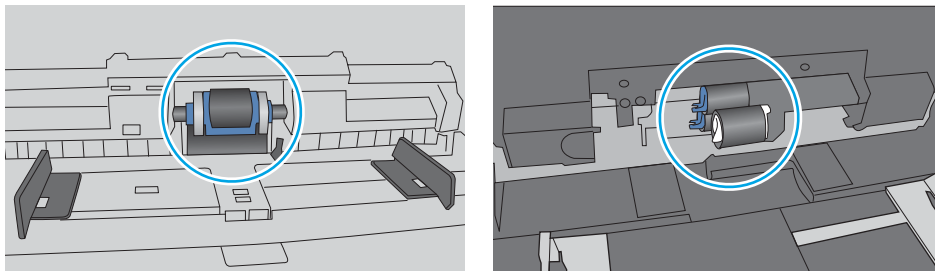


6. 手差しでの給紙が表示されているかどうかを、プリンタのコントロールパネルで確認します。用紙をセットして続行します。
7. トレイの上にあるローラーが汚れている可能性があります。水で湿らせた糸くずの出ない布でローラーを拭きます。使用できる場合は蒸留水を使用します。

**⚠ 注意:** プリンタに直接水を吹き付けしないでください。布に水を吹き付けるか布を水に軽く浸して絞ってから、ローラーをクリーニングしてください。

下の図は、各種プリンタのローラーの場所の例です。

図 6-4 トレイ 1 または汎用トレイのローラーの場所



## 複数枚の用紙がピックアップされる

トレイから複数枚の用紙がピックアップされる場合、次の解決策を試してください。



1. トレイから用紙の束を取り出し、さばき、左右を入れ替え、裏返します。用紙に風をあてないでください。用紙の束をトレイに戻します。


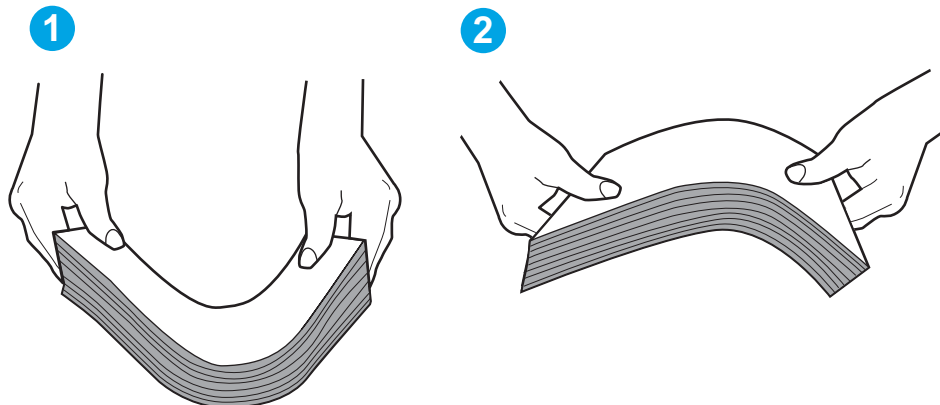
 **注記:** 用紙をあおると、静電気が発生します。用紙をあおるのではなく、用紙束の両端を持ってU字状になるように上側で両端を合わせ、用紙束を曲げます。その後、両端を反転させて下向きのU字状にします。次に、用紙束の両側面を持って、この手順を繰り返します。この処理により、静電気を生じさせることなく用紙をばらすことができます。用紙束をトレイに戻す前に、テーブル上で用紙を揃えます。

図 6-5 用紙束の曲げ方



2. このプリンタに対応する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
3. 室内の湿気がこのプリンタの仕様の範囲内であることと、用紙は未開封のパッケージに保存されていることを確認します。ほとんどの用紙は、乾燥状態を保つために、防湿性のある包装紙に梱包されて販売されています。

高湿度の環境では、トレイ内の用紙束の上部にある用紙が湿気を吸収する可能性があり、波打ちやむらが生じることがあります。この場合は、用紙束の上から 5～10 枚の用紙を取り除きます。

低湿度の環境では、過剰な静電気によって用紙がくっつき合うおそれがあります。この場合は、トレイから用紙を取り除き、前述の方法で用紙束を曲げます。

4. しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。

5. トレイ内部の積載制限マークを確認して、トレイがあふれていないことを確認します。あふれている場合は、用紙束全体をトレイから取り出してまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。

下の図は、各種プリンタのトレイに付いている積載制限マークの例です。ほとんどの HP プリンタには、ここに挙げたものと同様のマークが付いています。さらに、すべての用紙が積載制限マークの近くにあるつまみよりも下にあることを確認します。これらのつまみは、プリンタに送られる用紙を正しい位置に保持するためのものです。

図 6-6 積載制限マーク

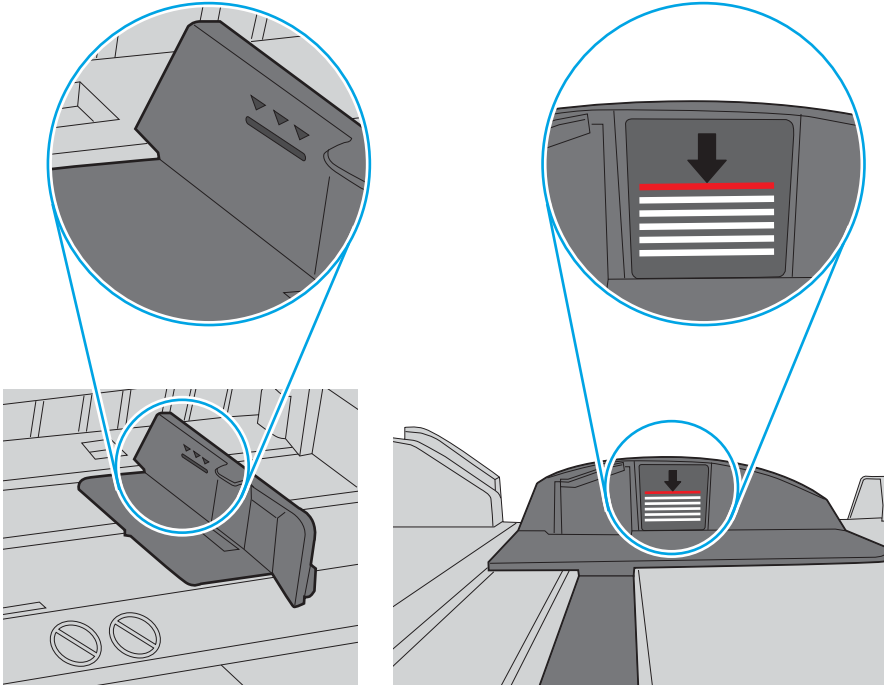
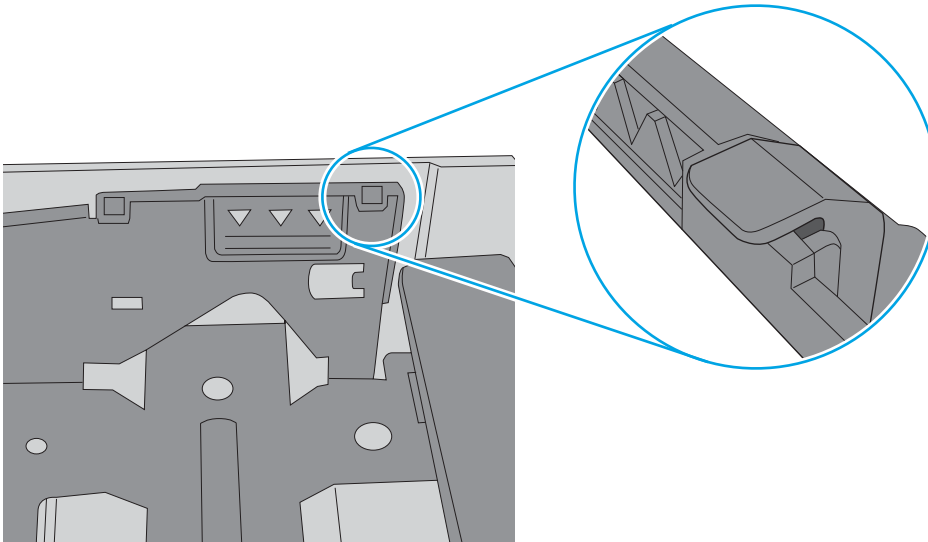



図 6-7 用紙束用のつまみ

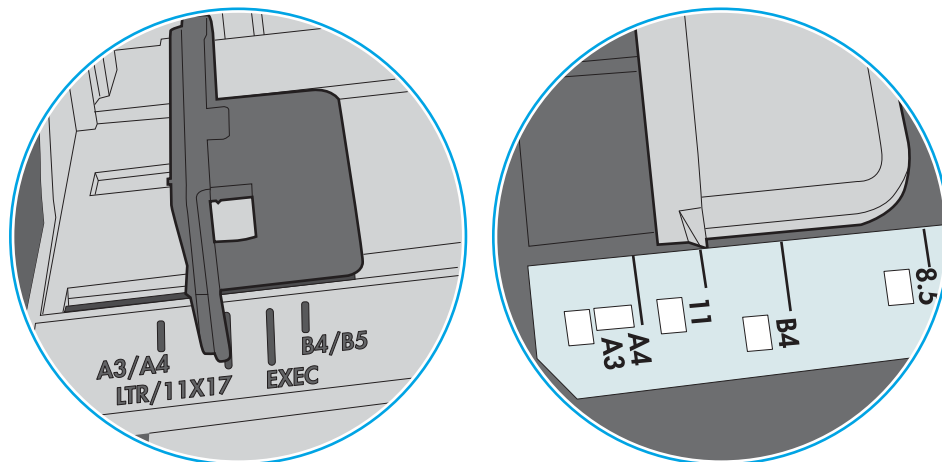


6. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。トレイのガイドにある矢印とトレイのマークの位置を正確に揃える必要があります。

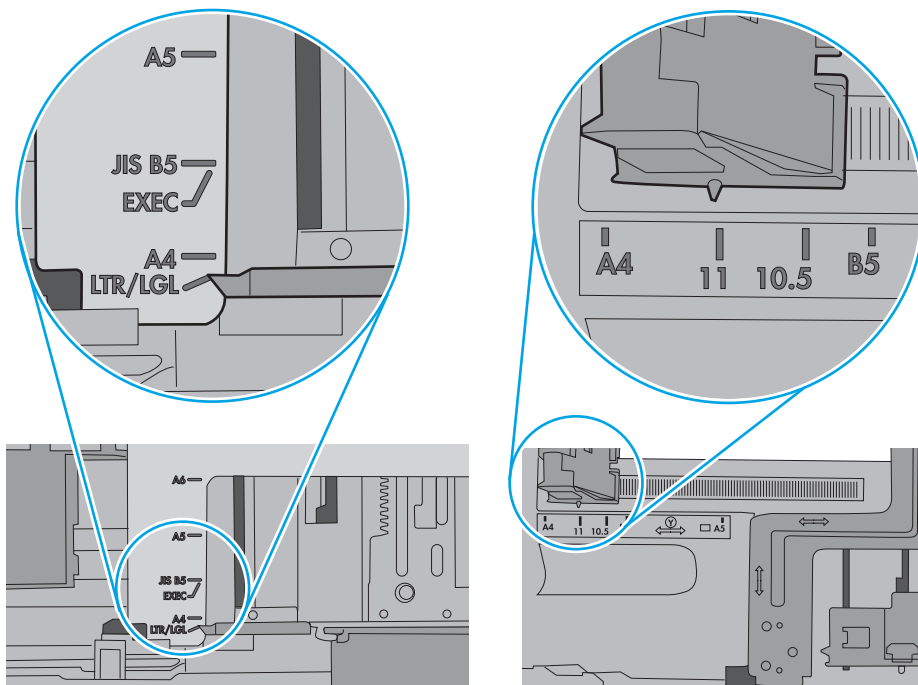
 **注記:** 用紙ガイドで用紙束をきつく固定しないようにしてください。用紙ガイドは、トレイの刻み目やマークに合わせて調整してください。

下の図は、さまざまなプリンタのトレイにある用紙サイズを示すマークの例です。ほとんどのHPプリンタには、ここに挙げたものと同様のマークが付いています。

**図 6-8** トレイ 1 または汎用トレイのサイズマーク



**図 6-9** カセット トレイのサイズマーク



7. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

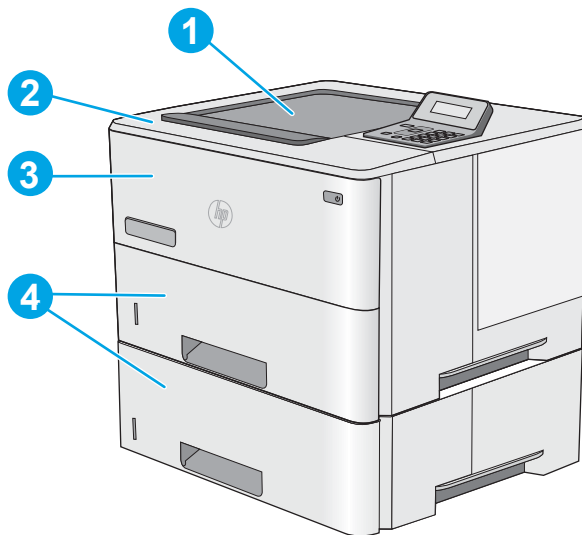
# 紙詰まりの解消

## はじめに

次の情報には、プリンタの紙詰まりを解消する手順が含まれています。

- [紙詰まりの場所](#)
- [紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する](#)
- [トレイ 1 内の紙詰まりの解消](#)
- [トレイ 2 および 550 枚収納トレイの紙詰まりの解消](#)
- [トナーカートリッジ付近の紙詰まりの解消](#)
- [後部アクセス ドアおよびフューザ部分での紙詰まりの解消 \(M501n モデル\)](#)
- [排紙ビンの紙詰まりの解消](#)
- [両面印刷ユニットの紙詰まりの解消 \(M501dn モデル\)](#)

## 紙詰まりの場所



1	排紙ビン
2	上部カバーとトナーカートリッジの周辺
3	トレイ 1
4	トレイ 2 およびオプションの 550 枚 x 1 段フィーダ

**注記 : M501dn モデル :** トレイ 2 を取り外して、両面印刷ユニットの紙詰まり箇所にアクセスします。

## 紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する

次の手順に従って、頻繁な紙詰まりに関する問題を解決してください。最初のステップで問題を解決できない場合は、次のステップに進んで問題を解決します。

1. プリンタ内で紙詰まりが発生した場合は、紙詰まりを解消してから設定ページを印刷しプリンタのテストを行います。
2. プリンタのコントロールパネルで、トレイの用紙のサイズとタイプが正しく設定されていることを確認します。必要に応じて、用紙設定を調整します。
  - a. プリンタのコントロールパネルで **OK** ボタンを押します。
  - b. 以下のメニューを開きます。
    - システムセットアップ
    - 用紙設定
  - c. トレイをリストから選択します。
  - d. **用紙の種類** を選択して、次にトレイにセットされている用紙の種類を選択します。
  - e. **用紙サイズ** を選択して、次にトレイにセットされている用紙のサイズを選択します。
3. プリンタをオフにし、30秒待ってから、もう一度オンにします。
4. クリーニングページを印刷し、プリンタの内部から余分なトナーを除去します。
  - a. プリンタのコントロールパネルで **OK** ボタンを押します。
  - b. 以下のメニューを開きます。
    - サービス
    - クリーニングページ
  - c. 指示が表示されたら普通紙レターまたはA4用紙をセットして、**OK** ボタンを押します。

プリンタのコントロールパネルに **クリーニング中** のメッセージが表示されます。クリーニングが終わるまでお待ちください。印刷されるページは破棄してください。
5. 設定ページを印刷して、プリンタのテストを行います。
  - a. プリンタのコントロールパネルで **OK** ボタンを押します。
  - b. **レポート** メニューを開きます。
  - c. **設定レポート** を選択します。

これらの手順のいずれでも問題が解決されない場合は、プリンタを修理する必要がある可能性があります。HPカスタマサポートまでご連絡ください。

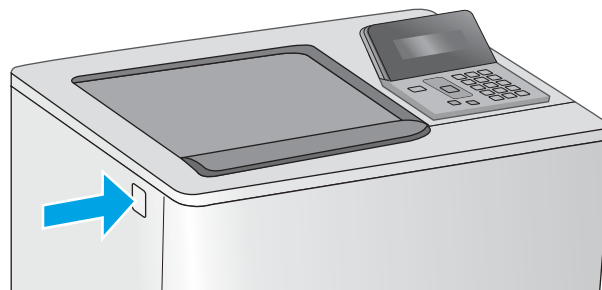
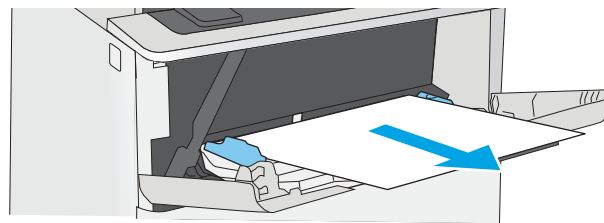
## トレイ1内の紙詰まりの解消

以下の手順を使用して、トレイ1の紙詰まりを解消します。紙詰まりが発生すると、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージがコントロールパネルに表示されます。

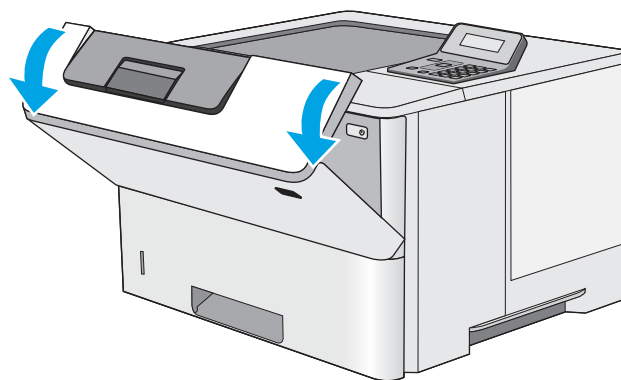
1. 用紙のほぼ全体がトレイに見える場合は、詰まった用紙をゆっくりとプリンタから引き抜きます。用紙全体が取り除かれていることを確認します。詰まった用紙が破れた場合は、続けて次の手順を実行し、残った用紙を見つけてみます。

用紙の大部分がプリンタ内部に引き込まれている場合は、次の手順を続行します。

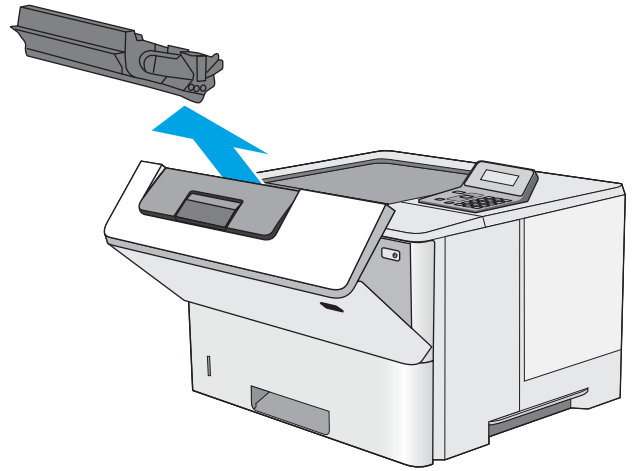
2. プリンタの左側にある上部カバー解放ボタンを押します。



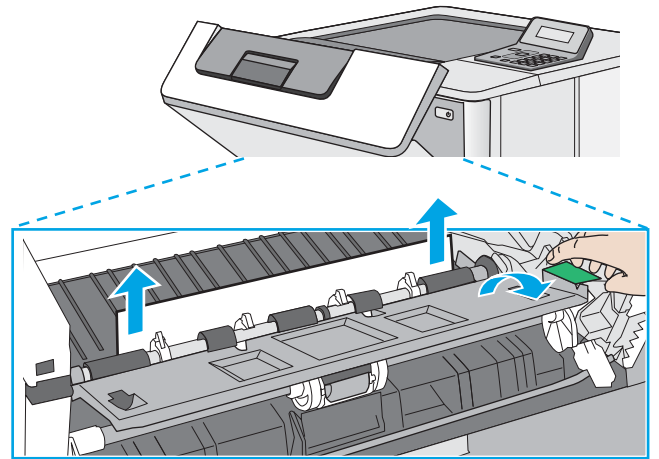
3. 正面のドアを開きます。



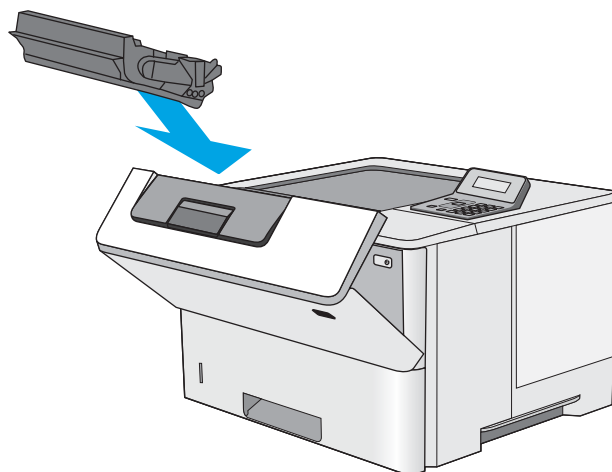
4. トナーカートリッジを取り外します。



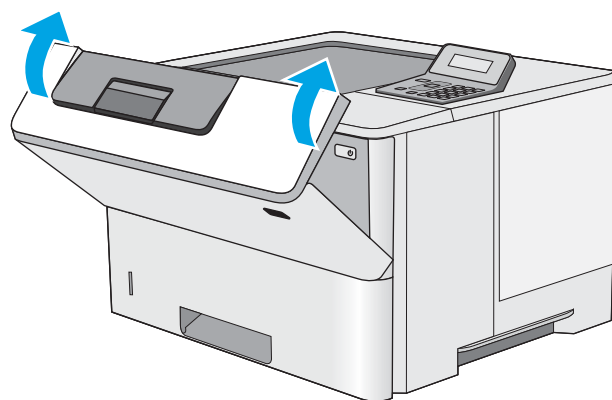
5. 紙詰まりアクセスカバーを持ち上げ、すべての詰まっている用紙をゆっくり取り除きます。用紙が破れないように注意してください。



6. トナーカートリッジを取り付け直します。



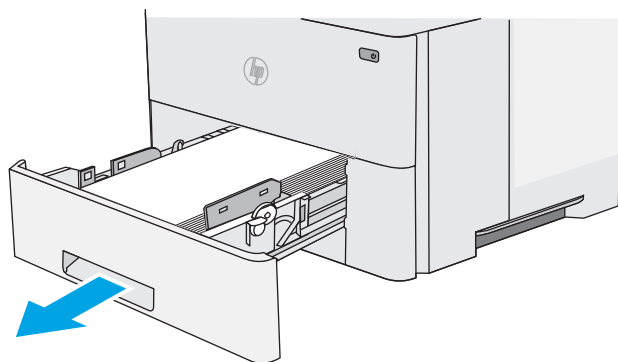
7. 正面ドアを閉じます。



## トレイ 2 および 550 枚収納トレイの紙詰まりの解消

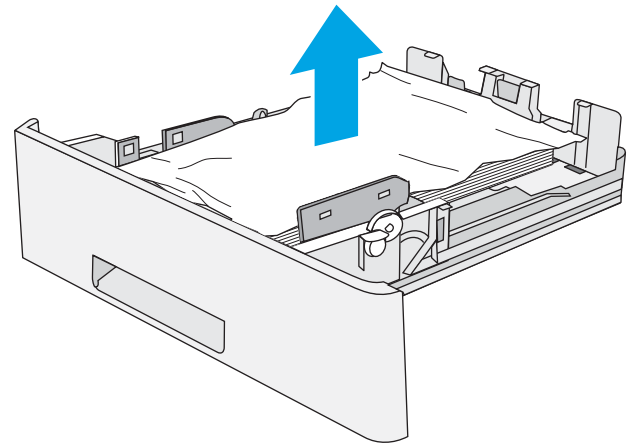
以下の手順を使用して、トレイ 2 および 550 枚トレイに関連した紙詰まりが発生する可能性のあるすべての場所について、用紙が詰まっていないか確認します。紙詰まりが発生すると、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージがコントロールパネルに表示されます。

1. プリンタからトレイを取り外します。



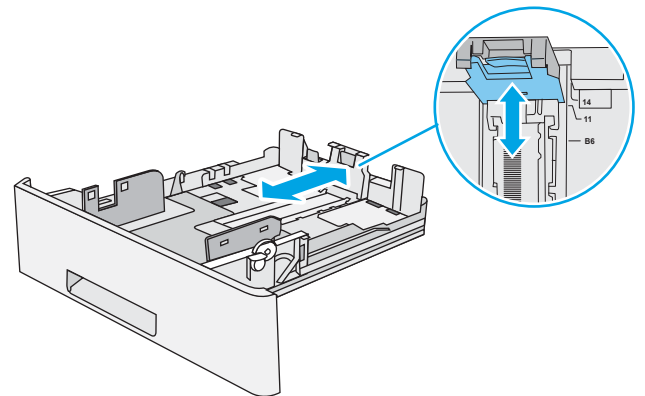


2. トレイから用紙を取り除き、破損した用紙は破棄します。

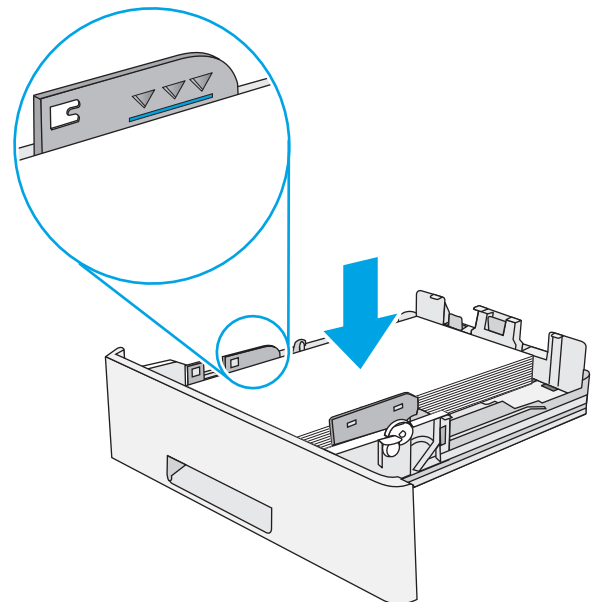


3. 背面にある用紙ガイドが正しい用紙サイズのくぼみに調整されていることを確認します。必要に応じて、リリースをつまみ、背面にある用紙ガイドを正しい位置まで移動させます。カチッと音がしてはまります。

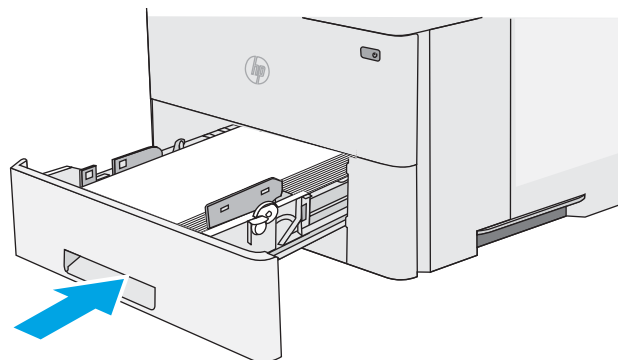
**注記：**トレイを引き出した状態だと、用紙のサイズインジケータは「A4」から「14」まで変更できます。



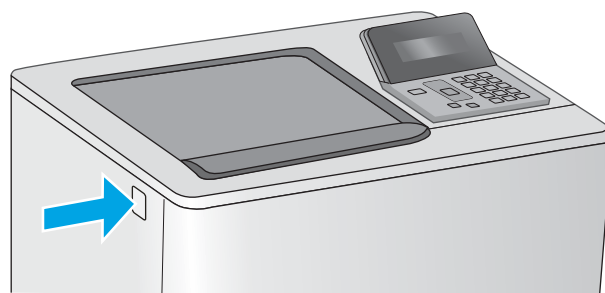
4. トレイに用紙をセットします。用紙束の四隅が偏りなく同じ高さになっていることを確認します。また、用紙束の高さが最大許容枚数インジケータを超えないようにしてください。



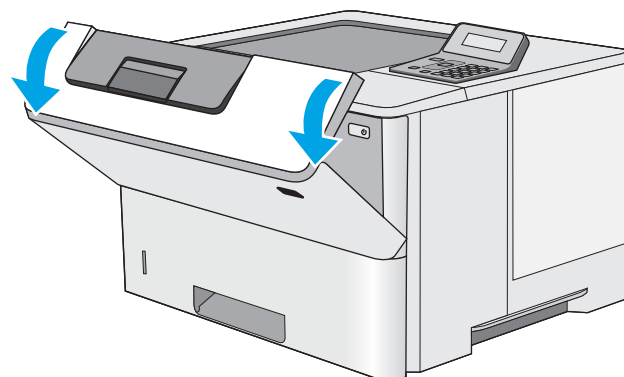
5. トレイを再度取り付けて閉じます。



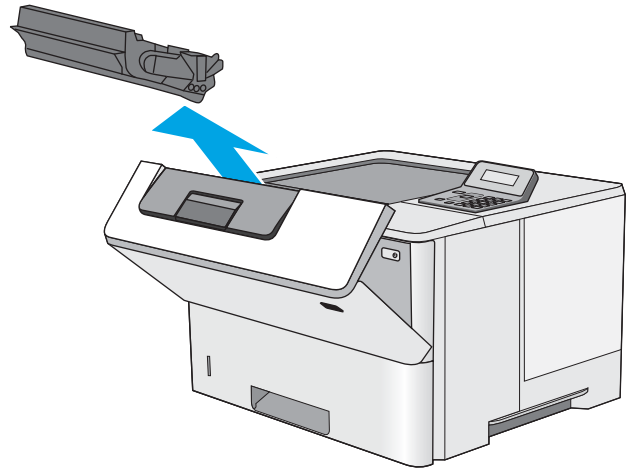
6. プリンタの左側にある上部カバー解放ボタンを押します。



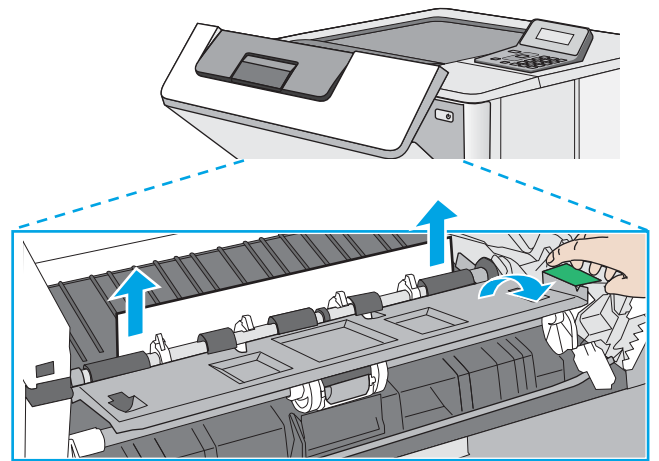
7. 正面のドアを開きます。



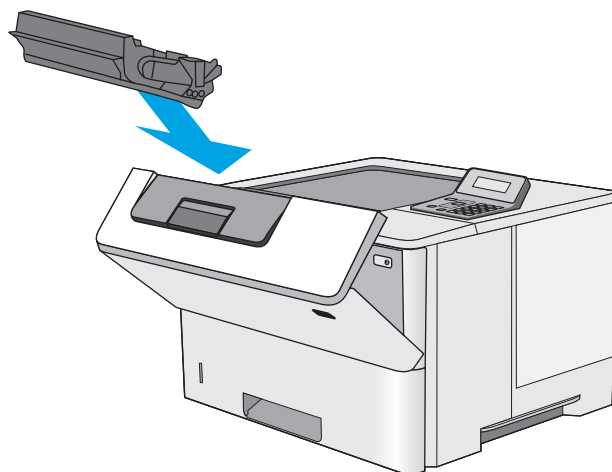
8. トナーカートリッジを取り外します。



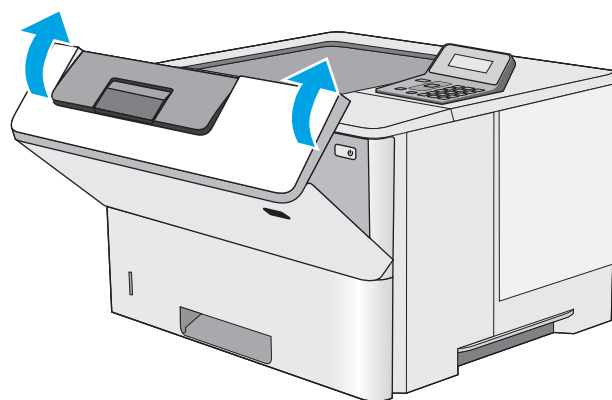
9. 紙詰まりアクセスカバーを持ち上げ、すべての詰まっている用紙をゆっくり取り除きます。用紙が破れないように注意してください。



10. トナーカートリッジを取り付け直します。



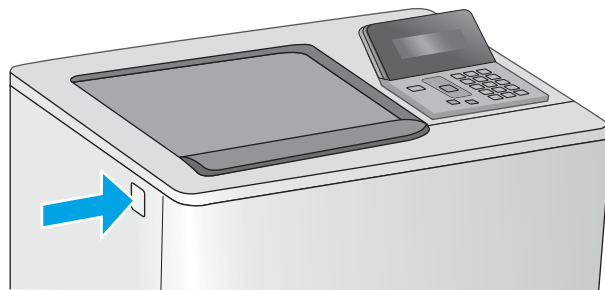
11. 正面ドアを閉じます。



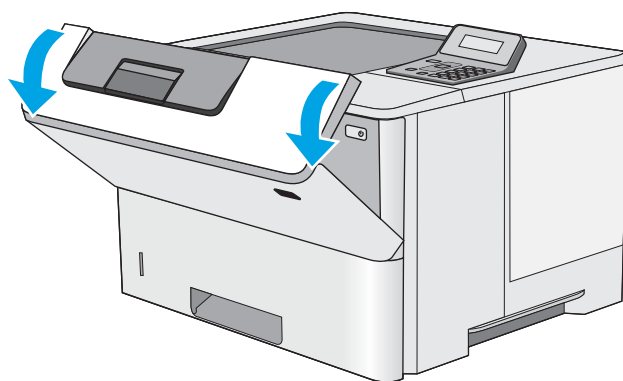
## トナーカートリッジ付近の紙詰まりの解消

以下の手順を使用して、トナーカートリッジ付近の紙詰まりが発生している可能性があるすべての場所で用紙の有無を確認してください。紙詰まりが発生すると、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージがコントロールパネルに表示されます。

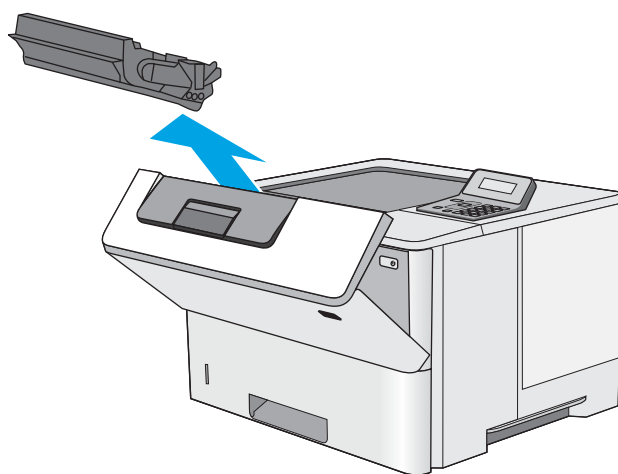
1. プリンタの左側にある上部カバー解放ボタンを押します。



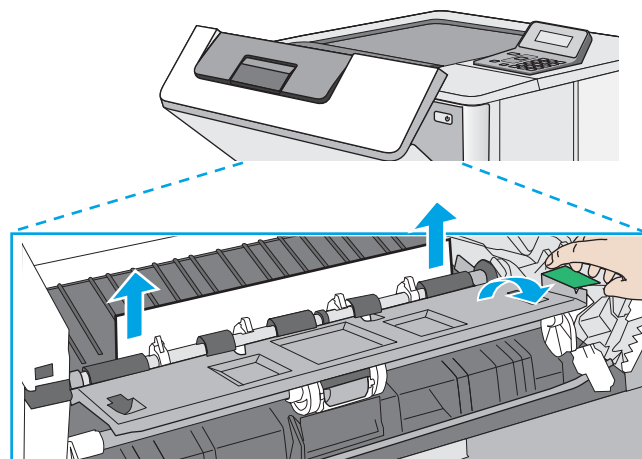
2. 正面のドアを開きます。



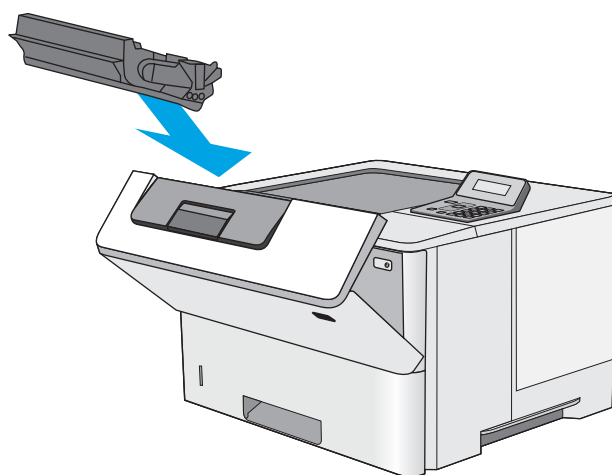
3. トナーカートリッジを取り外します。



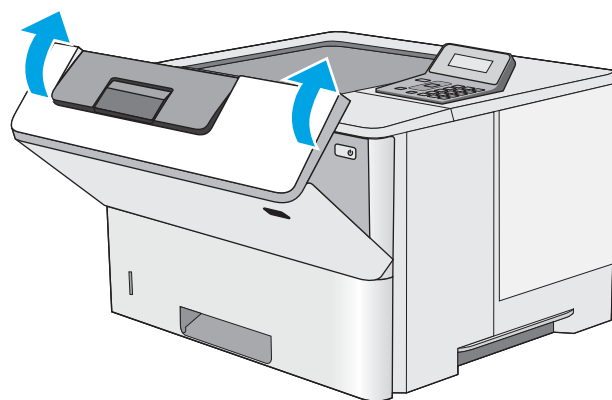
4. 紙詰まりアクセスカバーを持ち上げ、すべての詰まっている用紙をゆっくり取り除きます。用紙が破れないように注意してください。



5. トナーカートリッジを取り付け直します。




6. 正面ドアを閉じます。

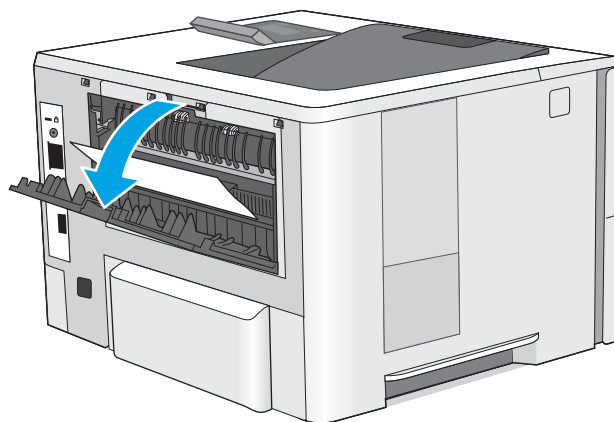


## 後部アクセス ドアおよびフューザ部分での紙詰まりの解消 (M501n モデル)

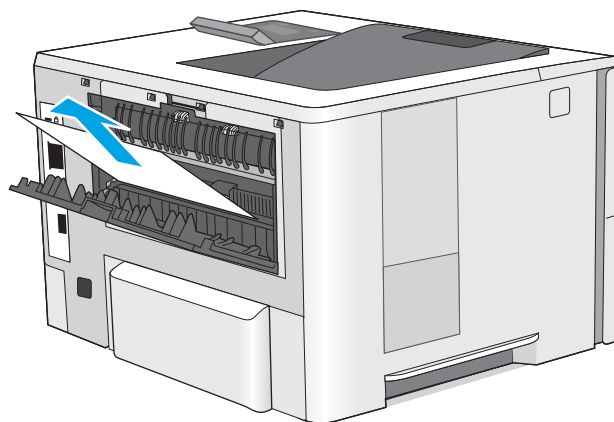
以下の手順に従って、後部ドアおよびフューザ部分での紙詰まりを解消します。紙詰まりが発生すると、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージがコントロールパネルに表示されます。

 **注記**：プリンタの使用中はフューザが高温になります。フューザが冷めるまで待ってから詰まった紙を取り除いてください。

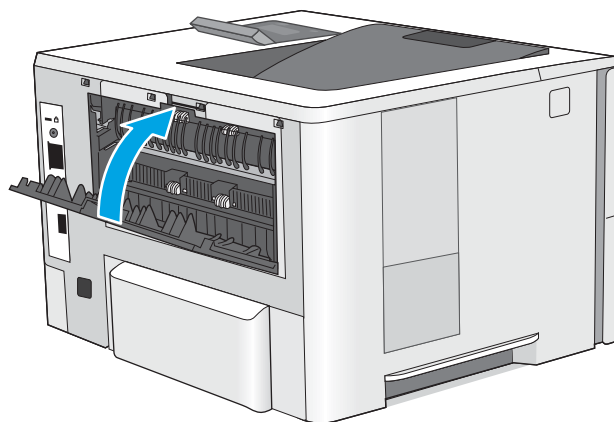
1. 背面ドアを開きます。



2. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



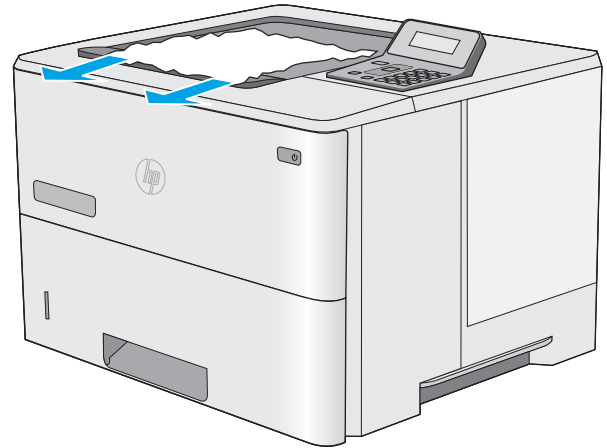
3. 背面ドアを閉じます。



## 排紙ビンの紙詰まりの解消

以下の手順を使用して、排紙ビン内の紙詰まりが発生している可能性があるすべての場所で用紙の有無を確認してください。紙詰まりが発生すると、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージがコントロールパネルに表示されます。

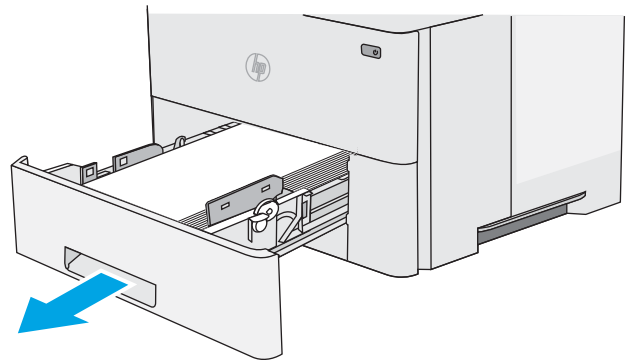
1. 排紙ビン内の用紙が見える場合は、上端をつかんで取り除きます。



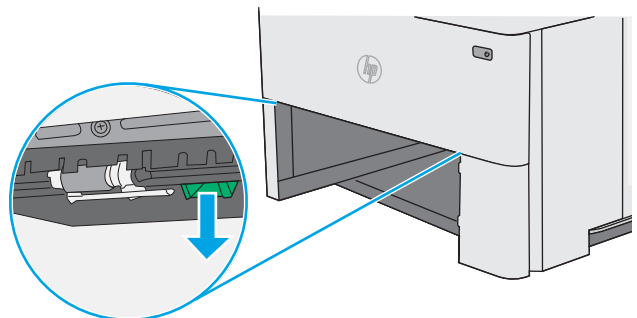
## 両面印刷ユニットの紙詰まりの解消 (M501dn モデル)

以下の手順を使用して、自動両面印刷ユニット内の紙詰まりが発生している可能性があるすべての場所で用紙の有無を確認してください。紙詰まりが発生すると、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージがコントロールパネルに表示されます。

1. プリンタからトレイ 2 を取り外します。

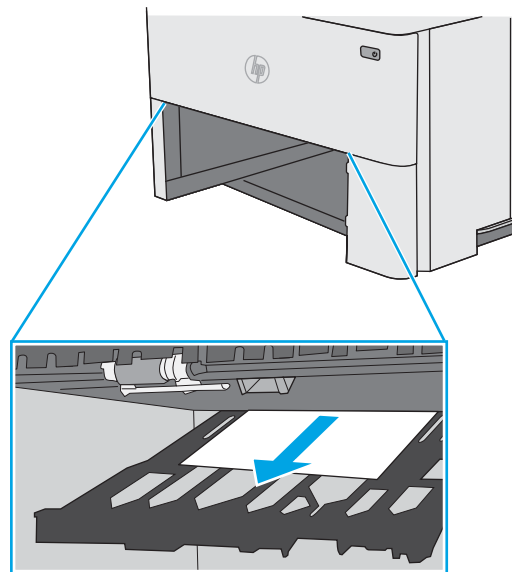


2. トレイ部分内部の緑色のタブを前方に引いて、両面印刷パンを解放します。

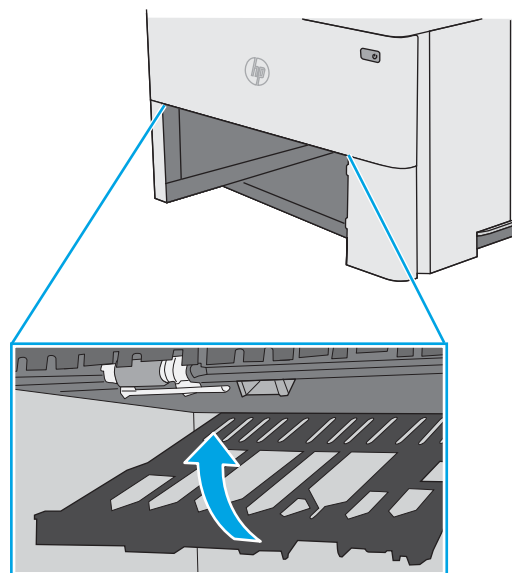




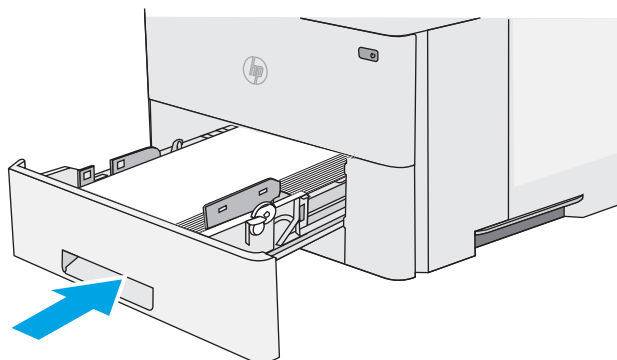
3. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



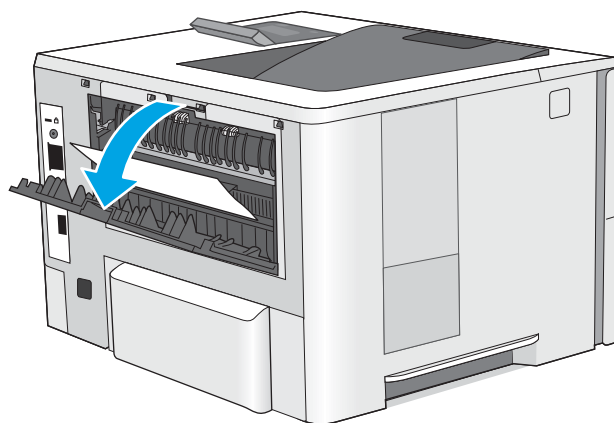
4. 両面印刷パンを閉じます。



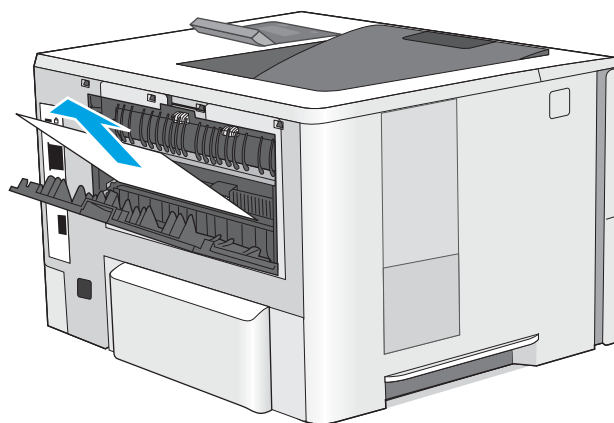
5. トレイを再度取り付けて閉じます。



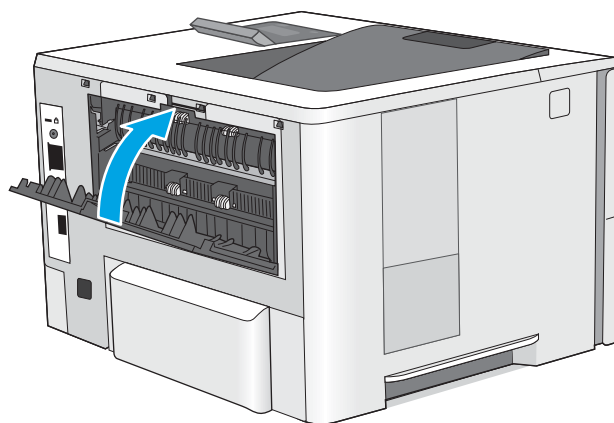
6. 背面ドアを開きます。



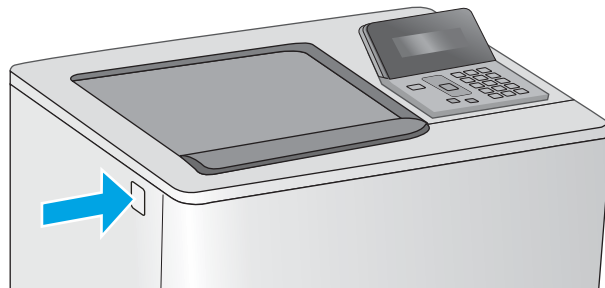
7. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



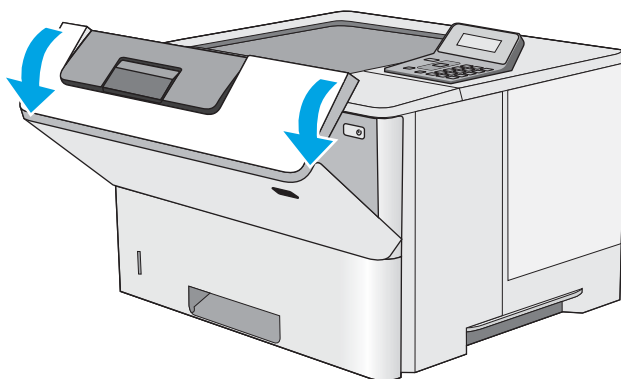
8. 背面ドアを閉じます。



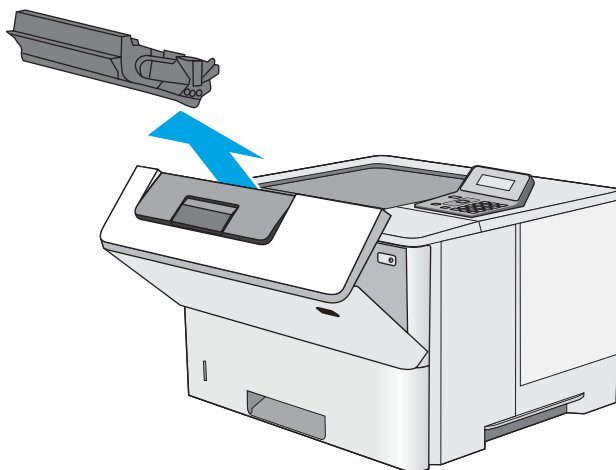
9. プリンタの左側にある上部カバー解放ボタンを押します。



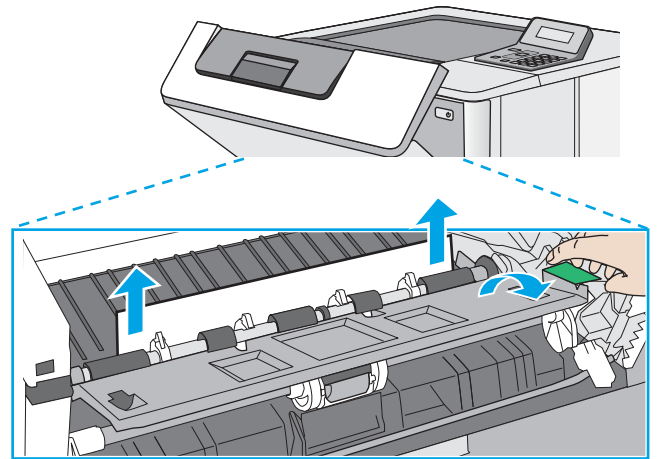
10. 正面のドアを開きます。



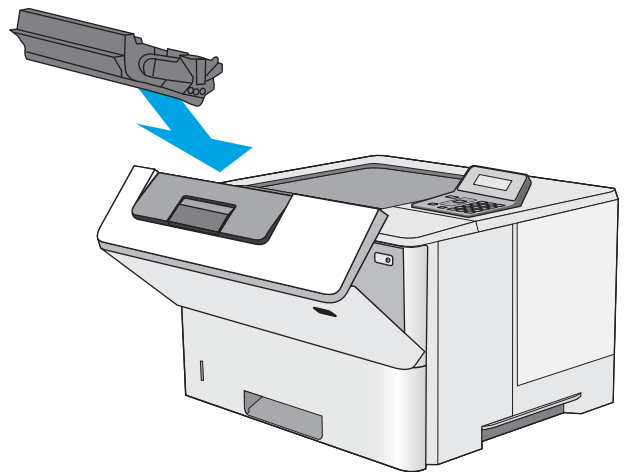
11. トナーカートリッジを取り外します。



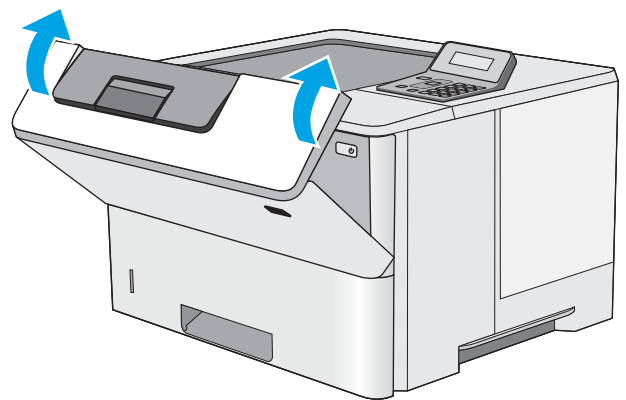
12. 紙詰まりアクセスカバーを持ち上げ、すべての詰まっている用紙をゆっくり取り除きます。用紙が破れないように注意してください。



13. トナーカートリッジを取り付け直します。



14. 正面ドアを閉じます。



# 印刷品質の改善

## はじめに

- [別のソフトウェアプログラムからの印刷](#)
- [印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認](#)
- [トナーカートリッジステータスの確認](#)
- [プリンタのクリーニング](#)
- [トナーカートリッジを目視で調べる](#)
- [用紙および印刷環境の確認](#)
- [EconoMode 設定の確認](#)
- [別のプリントドライバで試行](#)

プリンタの印刷品質に問題がある場合は、次のソリューションを記載されている順に実行して問題を解決してください。

## 別のソフトウェアプログラムからの印刷

別のソフトウェアプログラムを使って印刷してみます。ページが正しく印刷された場合は、印刷したソフトウェアプログラムに問題があります。

## 印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認

ソフトウェアプログラムから印刷し、印刷したページに汚れがある、印刷が不鮮明または濃い、用紙が丸まる、トナーの汚れが点在している、トナーが落ちやすい、またはトナーが印刷されない個所がある場合には、用紙タイプ設定を確認します。

## 用紙タイプ設定の変更 (Windows)

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[用紙の種類]** ドロップダウンリストから、**[詳細...]** オプションをクリックします。
5. **[用紙の種類:]** オプションのリストを展開します。
6. 使用する用紙の説明として最適な用紙タイプのカテゴリを展開します。
7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択して、**[OK]** ボタンをクリックします。
8. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

## 用紙タイプ設定の確認 (OS X)

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. [プリンタ] メニューで、プリンタを選択します。
3. デフォルトで、プリント ドライバに [部数とページ] メニューが表示されます。メニューのドロップダウンリストを開いて、[レイアウト] メニューをクリックします。
4. [用紙の種類] ドロップダウンリストからタイプを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。

## トナーカートリッジステータスの確認

サプライ品ステータス ページで以下の情報を確認します。

- カートリッジの推定寿命 (%)
- 概算残りページ数
- HP トナー カートリッジの部品番号
- 印刷済みページ数

サプライ品ステータス ページを印刷するには、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロール パネルで **OK** ボタンを押します。
2. **レポート** までスクロールして、**OK** ボタンを押します。
3. [サプライ品ステータス] オプションまでスクロールし、**OK** ボタンを押してすべてのサプライ品のステータスのレポートを印刷します。
4. トナー カートリッジの残量の割合を確認し、該当する場合は、他の交換可能なメンテナンス部品の状態も確認します。

推定寿命に達したトナー カートリッジを使用すると、印刷品質の問題が発生する場合があります。サプライ品の残量が非常に少なくなると、サプライ品ステータス ページに表示されます。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。

適切な印刷品質が得られている場合、すぐにトナー カートリッジを交換する必要はありません。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。

トナー カートリッジまたは他の交換可能なメンテナンス部品を交換する必要があると考えられる場合、サプライ品ステータス ページには、HP 純正品の部品番号が一覧表示されます。

5. HP 純正のカートリッジを使用しているかどうかを確認します。

HP 純正のトナー カートリッジには、カートリッジ上に「HP」という文字、または HP のロゴが表示されています。HP 製カートリッジの確認の詳細については、[www.hp.com/go/learnaboutsupplies](http://www.hp.com/go/learnaboutsupplies) を参照してください。

HP は、新品または再生品のどちらについても、HP 製以外のサプライ品の使用は推奨していません。HP 製品ではないため、HP がその設計を変更したり、その品質を管理することはできません。補充または再生トナー カートリッジを使用していて印刷品質に不満を感じている場合は、そのトナー カートリッジを HP 純正のトナー カートリッジに交換してください。

## プリンタのクリーニング

### クリーニング ページの印刷

印刷処理中に紙くず、トナー、埃がプリンタ内部にたまり、これが原因でトナーの染みやはね、汚れ、かすれ、筋、同じ汚れの繰り返しなどの印刷品質の問題が発生することがあります。

クリーニング ページを印刷するには、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロールパネルで **OK** ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - サービス
  - **クリーニング ページ**
3. 指示が表示されたら普通紙レターまたは A4 用紙をセットして、**OK** ボタンを押します。

プリンタのコントロールパネルに **クリーニング中** のメッセージが表示されます。クリーニングが終わるまでお待ちください。印刷されるページは破棄してください。

### トナー カートリッジを目視で調べる

次の手順に従って、各トナー カートリッジを確認します。

1. トナー カートリッジをプリンタから取り外します。
2. メモリ チップに損傷がないか確認します。
3. 緑色のイメージング ドラムの表面を確認します。

---

**⚠ 注意：** イメージング ドラムには触れないでください。イメージング ドラムに指紋が付着すると印刷品質に問題が生じることがあります。

---
4. イメージング ドラムに傷、指紋、またはその他の損傷が見られる場合は、トナー カートリッジを交換します。
5. トナー カートリッジを再度取り付け、試しに印刷を行い、問題が解決されているかどうか確認します。

## 用紙および印刷環境の確認

### 手順 1: HP 仕様を満たす用紙の使用

HP の仕様を満たしていない用紙を使用すると、印刷品質の問題が発生する場合があります。

- タイプと重量がこのプリンタでサポートされている用紙を必ず使用してください。
- 傷、裂け目、しみ、ほぐれ、ほこり、しわなどがなく、端がめくれていたり折れたりしていない良質の用紙を使用します。
- 未印刷の用紙を使用します。
- グリッターなどの金属素材を含まない用紙を使用します。

- レーザープリンタ用の用紙を使用します。インクジェット式プリンタ専用の用紙は使用しないでください。
- あまりしわのない用紙を使用します。一般に、用紙にしわが少ないほど、印刷品質が良好になります。


## 手順 2: 環境の確認

環境は印刷品質に直接影響する可能性があり、印刷品質や給紙の問題の原因になることがよくあります。次のソリューションを実行してみてください。

- 開け放した窓やドア、空調システムの排気口などの空気の流れが生じる場所から離れたところにプリンタを設置し直します。
- 温度または湿度が製品仕様を超える環境にプリンタが設置されていないことを確認します。
- プリンタをキャビネットなどの密閉された場所に設置しないようにします。
- プリンタを平らで安定した面に設置します。
- プリンタの通気孔をふさがないようにします。上部も含めて、プリンタのすべての面の周囲に十分な空気が流れている必要があります。
- 空気中のごみ、ほこり、蒸気、油脂、またはその他の物質がプリンタ内部に蓄積しないようプリンタを保護します。

## 手順 3: 各トレイ位置を設定

特定のトレイから印刷したときに、印刷されたページでテキストやイメージが用紙の中心にない場合や適切な位置に調整されていない場合は、次の手順に従います。


1. プリンタのコントロールパネルで **OK** ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - システム セットアップ
  - 印刷品質
  - 位置の調整
3. 調整するトレイまでスクロールして選択し、**OK** ボタンを押します。
4. 次のいずれかのオプションまでスクロールして選択します。
  - X1 シフト
  - X2 シフト
  - Y シフト
5. 矢印キーと **OK** ボタンを使用して、位置を調整します。
6. 必要に応じて前の 2 つの手順を繰り返し、位置合わせの設定を調整します。
7. **戻る**  ボタンを押して、**位置の調整** メニューに戻ります。
8. **テスト ページの印刷** までスクロールして選択します。
9. 印刷に使用するトレイまでスクロールして選択します。



10. 印刷されたページに記載されている指示に従います。
11. 再度、**テストページの印刷** までスクロールして選択して結果を確認します。必要に応じて、さらに調整します。

## EconoMode 設定の確認

HP では、EconoMode を常時使用することをお勧めしていません。Economode を常に使用すると、トナーを使い切る前に、トナー カートリッジ内の機械部品の寿命が終了する可能性があります。印刷品質が低下し始めたり、十分な品質が保てなくなった場合は、トナー カートリッジの交換を検討してください。

 **注記** : この機能は、Windows の PCL 6 プリント ドライバで利用できます。このドライバを使用していない場合は、HP 内蔵 Web サーバを使用して、この機能を有効にすることができます。

ページ全体が暗すぎるまたは明るすぎる場合は、次の手順に従います。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックし、**[印刷品質]** 領域を指定します。
4. ページ全体が暗すぎる場合は、次の手順を実行します。
  - **[600 dpi]** オプションを選択します。
  - **[EconoMode]** チェック ボックスをオンにして、有効にします。

ページ全体が明るすぎる場合は、次の手順を実行します。

- **[FastRes 1200]** オプションを選択します。
  - **[EconoMode]** チェック ボックスをクリアして、無効にします。
5. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

## 別のプリント ドライバで試行

ソフトウェア プログラムから印刷しているときに、印刷ページのグラフィックスに予期しない線が印刷されている、テキストやグラフィックスが印刷されない、誤った形式または代替フォントが使用されている場合には、別のプリント ドライバを試してください。

次のいずれかのドライバを HP の Web サイトからダウンロードします。 [www.hp.com/support/lijM501](http://www.hp.com/support/lijM501)。


HP PCL.6 ドライバ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● プリンタに同梱の CD に、デフォルトのドライバとして収録されています。別のドライバを選択しない限り、自動的にこのドライバがインストールされます。</li> </ul>
HP PCL 6 ドライバ	
HP PCL-6 ドライバ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● すべての Windows 環境で推奨</li> <li>● ほとんどのユーザーにとって最適な速度、印刷品質、印刷機能サポートを提供</li> <li>● Windows グラフィック デバイス インタフェース (GDI) を使用することで Windows 環境で最高の速度を実現</li> <li>● PCL 5 ベースのサードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムと完全な互換性がない場合がある</li> </ul>
HP UPD PS ドライバ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Adobe® ソフトウェア プログラム、または他の高グラフィックス集約型ソフトウェア プログラムを使用して印刷する場合に推奨</li> <li>● PostScript エミュレーションからの印刷、または PostScript フラッシュ フォントをサポート</li> </ul>
HP UPD PCL 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Windows 環境での一般的なオフィス印刷に推奨</li> <li>● PCL の旧バージョンおよびそれ以前のプリンタと互換性があります</li> <li>● サードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムからの印刷に最適な選択</li> <li>● 異機種混在環境で使用する場合の最適な選択 (UNIX、Linux、メインフレーム)。この場合、プリンタを PCL 5 に設定する必要あり</li> <li>● 企業の Windows 環境で、この単一のドライバを複数のプリンタ モデルに使用可能</li> <li>● モバイル Windows コンピュータから複数のプリンタ モデルで印刷する場合に推奨</li> </ul>
HP UPD PCL 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>● すべての Windows 環境での印刷に推奨</li> <li>● ほとんどのユーザーにとって、速度、印刷品質、印刷機能サポートが最適</li> <li>● Windows グラフィック デバイス インタフェース (GDI) を使用することで Windows 環境で最高の速度を実現</li> <li>● PCL 5 ベースのサードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムと完全な互換性がない場合がある</li> </ul>

# 有線ネットワークに関する問題の解決

## はじめに

次の項目を確認し、プリンタがネットワークと通信しているかどうかを確認します。ネットワーク接続を確認する前に、プリンタのコントロールパネルから設定ページを印刷し、このページに印刷されるこのプリンタの IP アドレスを確認します。

- [物理接続が不適切である](#)
- [コンピュータ側で、誤った IP アドレスを使用している](#)
- [コンピュータがプリンタと通信できない](#)
- [プリンタで使用しているネットワークのリンク設定と二重通信設定に誤りがある](#)
- [新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある](#)
- [コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある](#)
- [プリンタが無効になっているか、その他のネットワーク設定に誤りがある](#)

 **注記** : HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティングシステムの機能であり、HP プリント ドライバの機能ではありません。詳細については、Microsoft Web サイト ([www.microsoft.com](http://www.microsoft.com)) にアクセスしてください。

## 物理接続が不適切である

1. プリンタが適切な長さのケーブルで適切なネットワーク ポートに接続されているかどうかを確認します。
2. ケーブルが確実に接続されているかどうかを確認します。
3. プリンタ背面のネットワーク ポート接続を見て、黄色の動作ランプと緑のリンク ステータス ランプが点灯していることを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、別のケーブルを試すか、または、ハブの別のポートに接続してみてください。

## コンピュータ側で、誤った IP アドレスを使用している

1. プリンタのプロパティ ダイアログ ボックスを開き、**[ポート]** タブをクリックします。このプリンタの現在の IP アドレスが設定されているかどうかを確認します。プリンタの IP アドレスは設定ページに記載されています。
2. HP 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、**[IP アドレスが変更された場合でも常にこのプリンタに印刷する]** とラベルされたボックスを選択します。
3. Microsoft 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、IP アドレスではなくホスト名を使用します。
4. IP アドレスが正しい場合は、プリンタをいったん削除し、再度追加します。

## コンピュータがプリンタと通信できない

1. ping コマンドを実行してネットワーク通信をテストします。

- a. コンピューターでコマンドラインプロンプトを開きます。
    - Windows の場合は、[スタート] メニューの [ファイル名を指定して実行] をクリックし、「cmd」と入力し、Enter キーを押します。
    - OS X の場合は、[アプリケーション] から [ユーティリティ] へ移動し、[ターミナル] を開きます。
  - b. ping と入力し、その後にプリンタの IP アドレスを入力して、実行します。
  - c. ウィンドウに往復時間が表示される場合、ネットワークは稼動しています。
2. ping コマンドが失敗した場合は、ネットワーク ハブの電源が入っているかどうかを確認してから、プリンタとコンピュータが同じネットワークに対して設定されているかどうかを確認します。

## プリンタで使用しているネットワークのリンク設定と二重通信設定に誤りがある

HP では、これらの設定を自動モード (デフォルト設定) のままにすることをお勧めしています。これらの設定を変更した場合、ネットワーク側でも変更する必要があります。

## 新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある

新規に導入したすべてのソフトウェアプログラムが正しくインストールされているかどうか、およびそれらのソフトウェアプログラムで正しいプリント ドライバが使用されているかどうかを確認します。

## コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある

1. ネットワーク ドライバ、プリント ドライバ、およびネットワークのリダイレクト設定を確認します。
2. OS が正しく設定されているかどうかを確認します。

## プリンタが無効になっているか、その他のネットワーク設定に誤りがある

1. 設定ページの内容を確認し、ネットワーク プロトコルのステータスを調べます。無効になっている場合は有効にします。
2. 必要があれば、ネットワーク設定をやり直します。

# 索引

## 記号/数字

- 1 枚の用紙に印刷するページ数
  - 選択 (Mac の場合) 36
  - 選択 (Windows の場合) 33
- 1 枚の用紙に複数ページ
  - 印刷 (Mac の場合) 36
  - 印刷 (Windows の場合) 33
- 550 枚給紙トレイ
  - 製品番号 22
- 550 枚収納トレイ
  - 紙詰まりの解消 80

## A

- AirPrint 44
- Android デバイス
  - 印刷元 45

## E

- 「EconoMode」設定 60, 97
- Ethernet (RJ-45)
  - 位置 4
- Explorer、サポートされているバージョン
  - HP 内蔵 Web サーバ 50

## H

- HP Device Toolbox、使用 50
- HP ePrint 43
- HP ePrint ソフトウェア 44
- HP EWS、使用 50
- HP Web Jetadmin 62
- HP Web サービス
  - アプリケーション 48
  - 有効化 48
- HP カスタマ ケア 66
- HP 内蔵 Web サーバ (EWS)
  - 機能 50

## HP 内蔵 Web サーバ

- パスワードの変更 59
- 開く 59
- HP ユーティリティ (Mac)
  - Bonjour 53
  - 機能 53
- HP Utility 53
- HP ユーティリティ、Mac 53

## I

- Internet Explorer、サポートされているバージョン
  - HP 内蔵 Web サーバ 50

## J

- Jetadmin、HP Web 62

## L

- LAN ポート
  - 位置 4

## M

- Macintosh
  - HP ユーティリティ 53

## N

- Netscape Navigator、サポートされているバージョン
  - HP 内蔵 Web サーバ 50

## O

- OHP フィルム
  - 印刷 (Windows) 33

## R

- RJ-45 ポート
  - 位置 4

## U

- USB ポート
  - 位置 4

## W

- Web サイト
  - HP Web Jetadmin、ダウンロード 62
- Web サイト
  - カスタマ サポート 66
- Web サービス
  - アプリケーション 48
  - 有効化 48
- Web ブラウザ要件
  - HP 内蔵 Web サーバ 50

## あ

- アクセサリ
  - 製品番号 22
  - 注文 22
- アプリケーション
  - ダウンロード 48
- [Apps] メニュー 48

## い

- 印刷ジョブの保存 38
- 印刷メディア
  - トレイ 1 にセット 14
- 印刷、両面
  - Mac 35
  - Windows 32
- 両面印刷
  - 手差し、Windows 32
- 印刷
  - 保存ジョブ 41
- インタフェース ポート
  - 位置 4

- え
  - エコノミー設定 60
- お
  - オペレーティング システム、対応 6
  - オン/オフ ボタン
    - 位置 2
  - オンライン サポート 66
- か
  - 稼動音仕様 10
  - カスタマ サポート
    - オンライン 66
  - 紙詰まり
    - 550 枚収納トレイ 80
    - 後部ドア 86
    - トレイ 2 80
    - 場所 76
    - フューザ 86
    - 両面印刷ユニット 88
  - カートリッジ
    - 交換 24
    - 注文番号 24
- き
  - 技術サポート
    - オンライン 66
  - 給紙トレイ
    - 製品番号 22
  - キーパッド
    - 位置 2
- く
  - クリーニング
    - 用紙経路 95
- こ
  - 交換部品
    - 製品番号 22
  - 交換
    - トナー カートリッジ 24
  - 高速 USB 2.0 ポート USB ポート
    - 位置 4
  - 後部ドア
    - 紙詰まりの解消 86
  - コントロール パネル
    - 位置 2
- さ
  - 削除
    - 保存ジョブ 42
  - サプライ品
    - 残量わずかのしきい値に達したときの設定 68
    - 残量わずかのしきい値に達しても使用する 68
    - ステータス、HP ユーティリティによる表示 (Mac) 53
    - 製品番号 22
    - 注文 22
    - トナー カートリッジの交換 24
  - サポート
    - オンライン 66
  - サプライ品ステータス
    - 確認 94
  - サプライ品ステータスページ
    - 印刷 94
- し
  - システム要件
    - HP 内蔵 Web サーバ 50
  - 仕様
    - 電気および稼動音 10
  - 自動電源オフ遅延
    - 設定 60
  - 重量、プリンタ 9
  - ジョブ保存
    - Windows の場合 39
  - ジョブ、保存
    - 印刷 41
    - 削除 42
    - 作成 (Windows の場合) 39
    - 有効化 38
  - シリアル番号
    - 位置 3
- す
  - ステータス
    - HP ユーティリティ、Mac 53
  - 寸法、プリンタ 9
- せ
  - 製品番号
    - アクセサリ 22
    - 位置 3
    - 交換部品 22
  - サプライ品
    - 22
  - トナー カートリッジ
    - 22
- そ
  - ソフトウェア
    - HP Utility 53
- ち
  - 注文
    - サプライ品とアクセサリ 22
- つ
  - 詰まり
    - 場所 76
  - 紙詰まり
    - 原因 77
    - トナー カートリッジ付近 84
    - トレイ 1 77
    - 排紙ビン 88
- て
  - 手差し両面印刷
    - Mac 35
    - Windows 32
  - 電気仕様 10
  - デフォルト、戻す 67
  - 電源スイッチ
    - 位置 2
  - 電源接続
    - 位置 3
  - 電源切断遅延
    - 設定 61
  - 電力
    - 消費 10
- と
  - 特殊用紙
    - 印刷 (Windows) 33
  - トナー
    - 残量 94
  - トナー回収ユニット
    - 位置 3

- トナー カートリッジ
  - 交換 24
  - コンポーネント 24
  - 残量わずかのしきい値に達したときの設定 68
  - 残量わずかのしきい値に達しても使用する 68
  - 製品番号 22
  - 注文番号 24
- トナー カートリッジ付近
  - 紙詰まりの解消 84
- ドライバ、対応 6
- トラブルシューティング
  - 給紙に関する問題 70
  - 紙詰まり 77
  - ネットワークに関する問題 99
  - 有線ネットワーク 99
- トレイ 1
  - 紙詰まりの除去 77
  - 封筒のセット 19
  - 用紙の向き 15
- トレイ 2 および 550 枚トレイ
  - セット 16
  - 用紙の向き 17
- トレイ 2
  - 紙詰まりの解消 80
- トレイ
  - 位置 2
  - 収容枚数 6
  - 付属 6
- な**
  - 内蔵 Web サーバ (EWS)
    - 機能 50
  - 内蔵 Web サーバ
    - パスワードの変更 59
    - 開く 59
- ね**
  - ネットワーク
    - HP Web Jetadmin 62
  - ネットワーク インストール 49
  - ネットワーク二重通信設定、変更 57
  - ネットワーク
    - 対応 6
    - パスワード、設定 59
    - パスワード、変更 59
    - プリンタのインストール 49
- ネットワークリンク速度、変更 57
- は**
  - 排紙ビン
    - 位置 2
    - 紙詰まりの解消 88
- ひ**
  - ビン、排紙
    - 位置 2
- ふ**
  - ファックス ポート
    - 位置 4
  - 封筒、セット 19
  - 封筒
    - トレイ 1 にセット 14
    - 印刷の向き 15
  - フォーマッタ
    - 位置 3
  - フューザ
    - 紙詰まりの解消 86
  - プライベート印刷 38
  - ブラウザ要件
    - HP 内蔵 Web サーバ 50
  - プリント ドライバ、対応 6
- へ**
  - ページ数/分 6
- ほ**
  - 保存ジョブ
    - 印刷 41
    - 削除 42
    - 作成 (Windows の場合) 39
    - 有効化 38
  - ポート
    - 位置 4
- め**
  - メモリ チップ (トナー)
    - 位置 24
  - メモリ
    - 付属 6
- も**
  - モバイル印刷
    - Android デバイス 45
- モバイル印刷、対応ソフトウェア 8
- ゆ**
  - 有効化
    - 保存ジョブ 38
- よ**
  - 用紙タイプ
    - 選択 (Mac) 36
    - 選択 (Windows) 33
  - 用紙のピックアップに関する問題
    - 解決 70, 72
  - 用紙、注文 22
  - 用紙
    - 紙詰まり 77
    - トレイ 1 の向き 15
    - トレイ 1 への用紙のセット 14
    - トレイ 2 および 550 枚トレイのセット 16
    - トレイ 2 および 550 枚トレイの向き 17
  - 用紙
    - 選択 95
- ら**
  - ラベル
    - 印刷 (Windows) 33
- り**
  - 両面印刷ユニット
    - 紙詰まり除去 88
  - 両面印刷
    - Mac 35
    - Windows 32
    - 手動 (Windows) 32
    - 手動 (Mac) 35
    - 設定 (Windows の場合) 32
  - 両面に印刷する
    - 設定 (Windows の場合) 32
- ろ**
  - ローカル エリア ネットワーク (LAN)
    - 位置 4
  - フォーマッタ
    - ロック 59

ん

出荷時のデフォルト設定への復  
元 67

出荷時のデフォルト設定、復元  
67